

# 関西観光の発展に向けた紀伊半島の可能性 ～統計データと人流分析からみる観光需要と周遊動向～

---

2026年6月

 **DBJ** 株式会社日本政策投資銀行  
関西支店

協力  **DBJ** DBJ デジタルソリューションズ  
日本政策投資銀行グループ

---

# 目次

## 1. 紀伊半島のインバウンド概況

1-1	紀伊半島とは	P.4
1-2	紀伊半島観光の現状	P.5
1-3	訪問者数・宿泊者数	P.7
1-4	消費単価・消費額	P.8
1-5	加速する人口減少とインバウンドが地域にもたらす効果	P.9

## 2. 紀伊半島の観光需要と受入体制

2-1	紀伊半島の認知度・訪問意欲（国別）	P.12
2-2	紀伊半島の訪問意欲（訪日回数別）	P.14
2-3	紀伊半島で体験したいこと	P.15
2-4	人気観光地TOP30（奈良県・和歌山県・三重県）	P.16
2-5	宿泊受入体制（施設数・室数・稼働率）	P.19
2-6	宿泊施設別利用割合	P.21

## 3. 人流データからみる紀伊半島の滞在・周遊動向

3-1	紀伊半島13市町村と近辺主要駅における訪問者数	P.24
3-2	13市町村 月別訪問者数、国籍割合、出入国空港	P.25
3-3	13市町村 時間帯別インバウンド数	P.28
3-4	13市町村 入込動線と訪問地ランキング	P.29
3-5	近辺主要駅利用者の前後訪問スポット	P.36
3-6	主要観光地訪問者の利用空港および経由駅	P.37
3-7	奈良市・和歌山市・伊勢市訪問者の前後訪問府県	P.38

## 4. 関西の発展と紀伊半島周遊促進の可能性

4-1	まとめ	P.41
-----	-----	------

# Executive Summary

---

## 1 紀伊半島のインバウンド概況

---

- ✓ 国内客中心の観光構造の中で、インバウンドは人口減少下の地域経済を補完する役割を担っている。
- ✓ 宿泊者の8～9割は国内客が占める一方、インバウンド消費額は762億円であり、これは昨年地域経済の減少分（人口減少による約696億円の消費機会損失相当額）を補完する規模である。
- ✓ 奈良は訪問者数が多く、和歌山は宿泊割合が高いなど、地域ごとに観光構造は明確に異なる。

## 2 紀伊半島の観光需要と受入体制

---

- ✓ 「自然」「歴史」を核とした強いコンテンツを有する一方、欧米豪での認知向上と受入強化がボトルネックとなっている。
- ✓ 認知・訪問意向は大阪と比較して低く、特に欧米豪での差が大きい。
- ✓ 体験意向は「自然・風景」「歴史的建造物」に収斂しており、広域での一体的な商品化余地が大きい。
- ✓ 宿泊面では旅館・リゾート需要が高く、「滞在型観光」ポテンシャルを内在。

## 3 人流データからみる紀伊半島の滞在・周遊動向

---

- ✓ 訪問は一部地域に集中し、滞在は日中・単地点に偏重、紀伊半島内の周遊は限定的にとどまる。
- ✓ 奈良市・和歌山市・白浜町などへの集中が顕著で、多くの地域で昼間滞在が中心。
- ✓ 奈良は「広域周遊型」、和歌山は「近距離滞在型」、伊勢は「沿岸周遊型」と構造が異なる。
- ✓ 特に和歌山－伊勢間では周遊需要が十分に形成されていない。

## 4 関西の発展×紀伊半島周遊促進の可能性

---

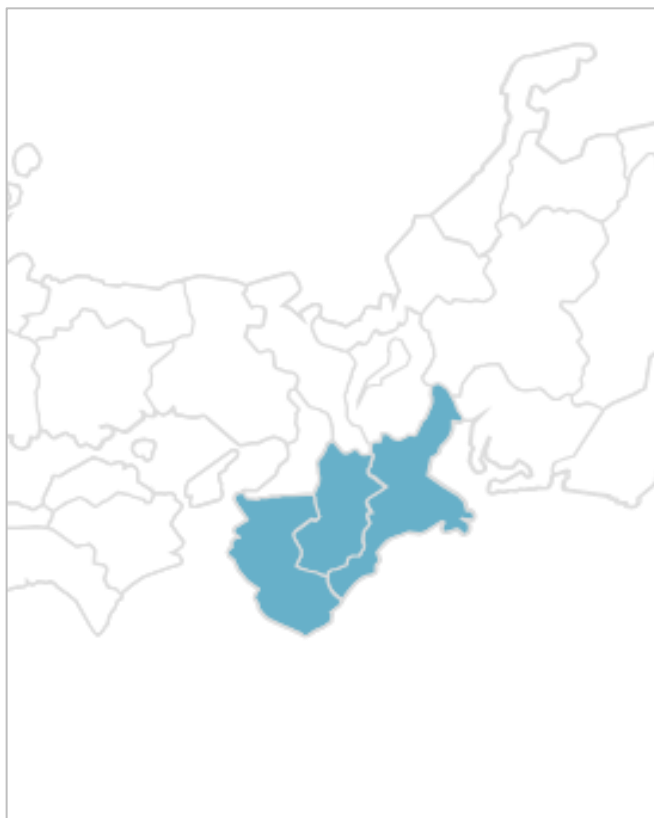
- ✓ 既存人流の強化（大阪－奈良－和歌山）と、新規需要創出（和歌山－伊勢）が周遊拡大の鍵となる。
- ✓ 大阪－奈良、奈良－和歌山は既存人流を取り込むことで実装可能性が高い。
- ✓ 一方、和歌山－伊勢間は新たな需要創出が不可欠。
- ✓ 名古屋は欧米豪比率が相対的に高く、中部空港×関西空港を結ぶ広域周遊ルートの形成が有効。
- ✓ 紀伊半島の価値最大化には、「欧米豪向け認知向上」「滞在型コンテンツ強化」「広域周遊ルートの構築」を一体で進め、関西全体の交流人口拡大と連動させることが重要である。

# 1 紀伊半島のインバウンド概況

---

## 1-1 紀伊半島とは

- 紀伊半島は、奈良県・和歌山県・三重県にまたがる本州最大の半島であり、海・山・川に恵まれた地形と温暖な気候を背景として、農産物や水産物が豊富である。また、三県にまたがる熊野古道を中心とする「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、自然崇拜や神仏習合の歴史を今に伝える文化資産と、手つかずの自然が多く残されている。
- 本レポートは奈良県・和歌山県・三重県の全域※を対象範囲とし、域内における周遊観光の促進を目的として観光データを整理するものである。第1章および第2章では観光統計等を基に観光の概況を県単位で整理し、第3章では人流データを用いて、域内13市町村を対象にインバウンドの滞在・周遊動向を分析している。



### 紀伊半島の主な農林水産物

農産・畜産	林産	水産
<b>奈良県</b> かき、いちご、大和茶、大和野菜、肉用牛 <b>和歌山県</b> かき、みかん、うめ、もも、八朔 <b>三重県</b> なばな、伊勢茶、肉用牛、小麦	<b>奈良県</b> スギ、ヒノキ <b>和歌山県</b> まつたけ、白炭	<b>奈良県</b> 金魚、あゆ、あまご <b>和歌山県</b> くろまぐろ、いせえび、あゆ <b>三重県</b> いせえび、かたうちいわし、うなぎ、のり類

### 紀伊半島の主な世界遺産・国宝・文化財

世界遺産 (奈良県は日本で一番登録件数が多い：4件)	国宝・文化財 または文化財を保有する社寺
<b>「法隆寺地域の仏教建造物」</b> （1993年登録） 主な構成資産：法隆寺、法起寺 <b>「古都奈良の文化財」</b> （1998年登録） 主な構成資産：東大寺、興福寺、春日大社、春日山原始林、元興寺、薬師寺、唐招提寺、平城宮跡 <b>「紀伊山地の霊場と参詣道」</b> （2004年登録） 主な構成資産：熊野三山（熊野本宮大社、熊野那智大社、熊野速玉大社）、熊野古道、高野山、吉野、大峯 <b>「飛鳥・藤原の宮都」</b> （2026年登録候補） 主な構成資産：飛鳥宮跡、藤原宮跡、飛鳥京跡苑池、大和三山、飛鳥寺跡、山田寺跡、本薬師寺跡、石舞台古墳、高松塚古墳、キトラ古墳など	<b>奈良県</b> 法隆寺、東大寺、唐招提寺、興福寺、元興寺、室生寺、當麻寺、薬師寺、金峯山寺、石上神宮など <b>和歌山県</b> 長保寺、善福院、高野山・金剛峯寺、熊野那智大社、那智大滝、熊野参詣道小辺路など <b>三重県</b> 専修寺、金剛證寺、熊野参詣道伊勢路、伊勢神宮、熊野速玉大社など

※ 紀伊半島の定義は一定ではなく、広域であれば大阪府の一部地域を含み、狭域であれば奈良南部・和歌山・三重南部の15市33町9村（＝紀伊地域）を指す  
 出典：農林水産省「奈良県の農林水産業の概要（令和5年版）」、「和歌山県の農林水産業の概要（令和6年版）」、「三重県の農林水産業の概要（令和5年版）」  
 およびインターネット公開情報を基にDBJ作成

## 1-2 紀伊半島観光の現状

- 紀伊半島では、2022年以降、観光庁事業である「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」において、「紀伊山地及び周辺地域エリア」と「伊勢志摩及び周辺地域エリア」がモデル観光地として選定されており、観光地の高付加価値化に向けて各地域のアクションプランが策定されている。

### 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり



#### 紀伊山地及び周辺地域エリア

古来からの巡礼と暮らしが共存する世界有数の地域

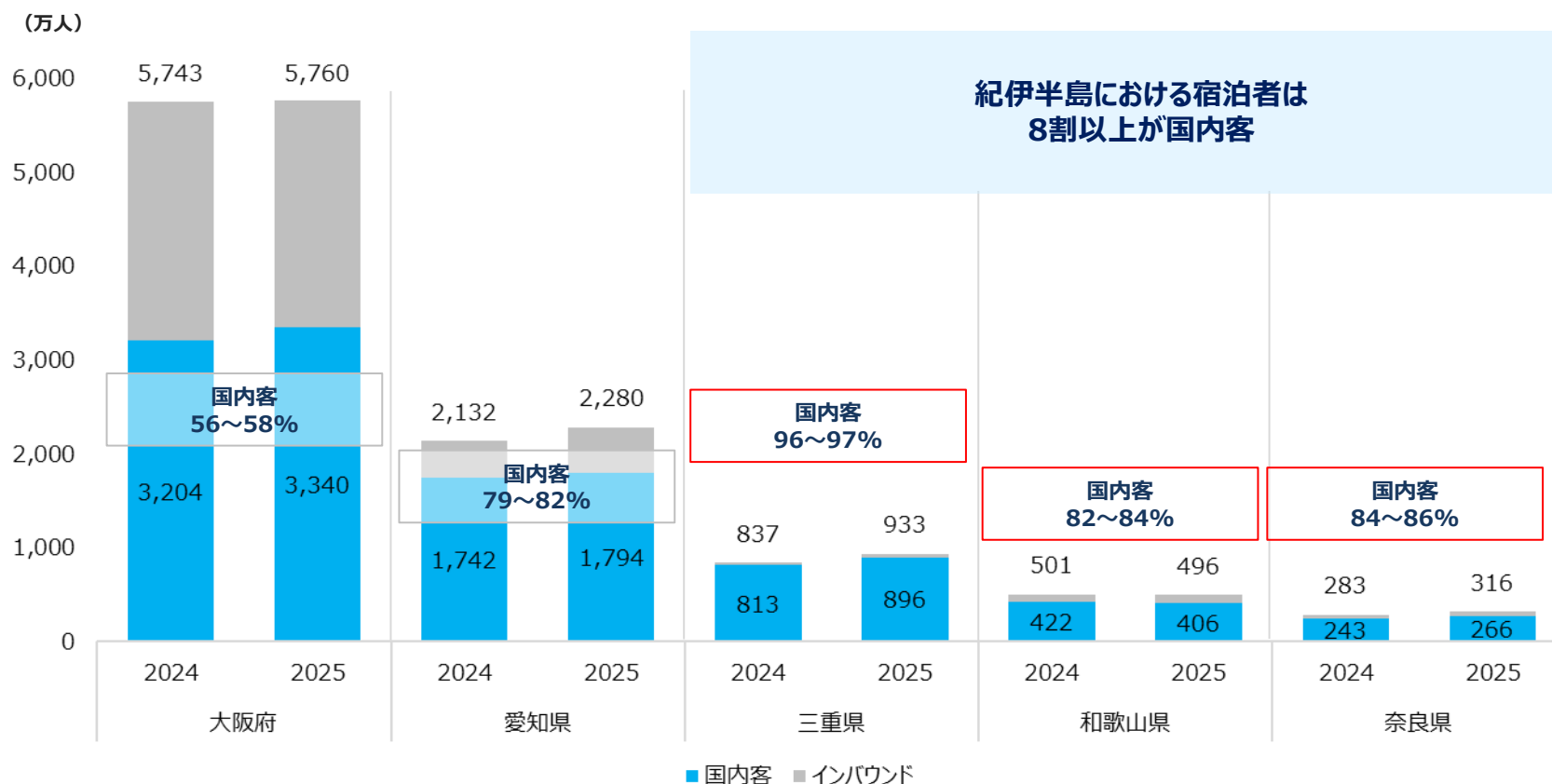
#### 伊勢志摩及び周辺地域エリア

日本神道の聖地・伊勢神宮を核とする参拝文化と一体となった自然、生活

## 1-2 紀伊半島観光の現状

- 2024～2025年紀伊半島宿泊者は全体の8～9割が国内客である。
- 本章では、紀伊半島訪問者の入国経路と想定される大阪・愛知と紀伊半島三県を比較した観光状況の分析や、インバウンドの誘客で得られる効果を整理する。

2024・2025年 国内客・インバウンド延べ宿泊者数

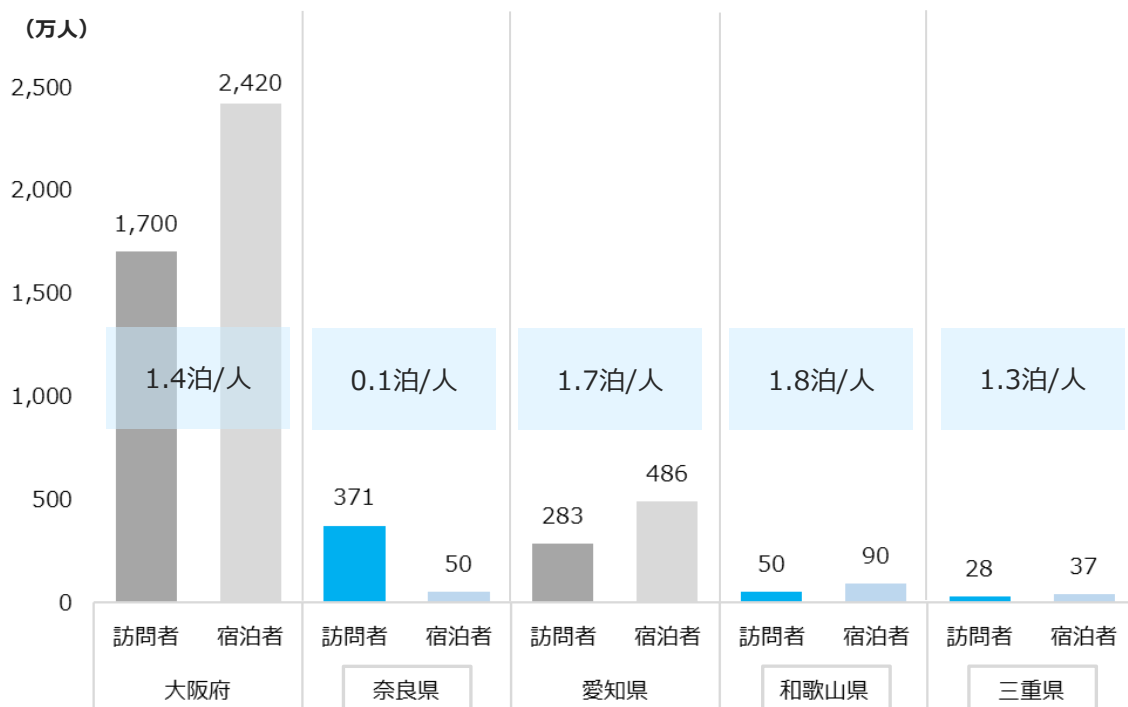


※ 左から2025年数値が多い順  
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」を基にDBJ作成

## 1-3 <インバウンド> 訪問者数・延べ宿泊者数

- 紀伊半島・大阪・愛知の2025年訪問者数は大阪・奈良・愛知の順に多い。紀伊半島では奈良・和歌山・三重の順に多く、奈良と他2県は約320万人以上の差がある。
- 紀伊半島・大阪・愛知の2025年宿泊者数は大阪・愛知・和歌山の順に多く、紀伊半島では和歌山・奈良・三重の順に多い。宿泊状況は府県によって状況が異なっている。和歌山は全体比で訪問者数は多くないものの、宿泊割合※は180%と高く、訪問者を宿泊に結び付けている。一方、奈良の宿泊割合は10%にとどまる。

2025年 インバウンド訪問者数・延べ宿泊者数



<参考> 前年比インバウンド数増減

府県名	訪問者数 前年比増減	延べ宿泊者数 前年比増減
大阪府	+290	-119
奈良県	+57	+10
愛知県	+42	+96
和歌山県	+6	+11
三重県	+2	+13

※ 左から訪問者数が多い順

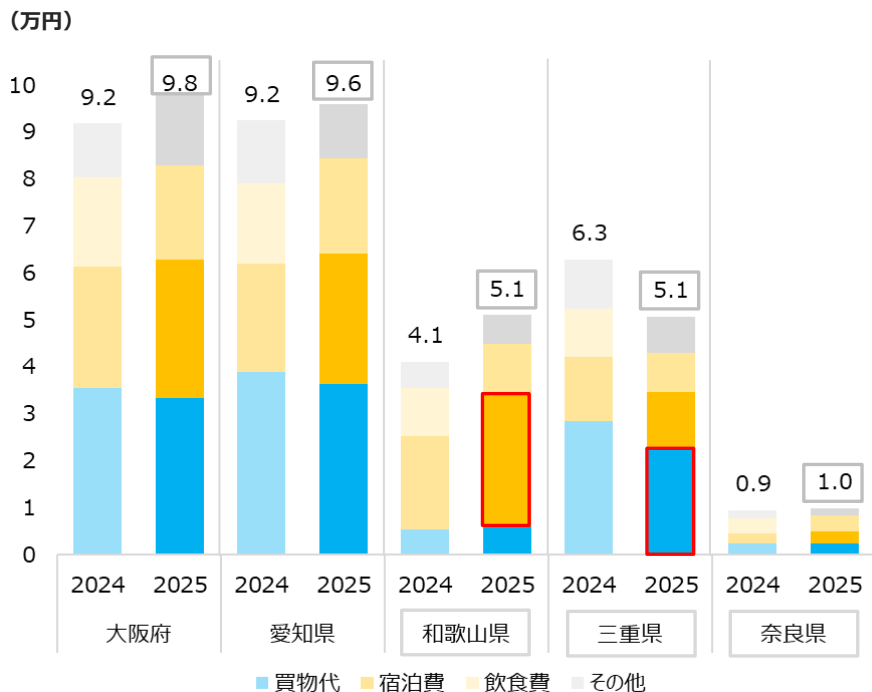
※ 宿泊割合 (%) = 延べ宿泊者数 ÷ 訪問者数 × 100

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」「インバウンド消費動向調査」を基にDBJ作成

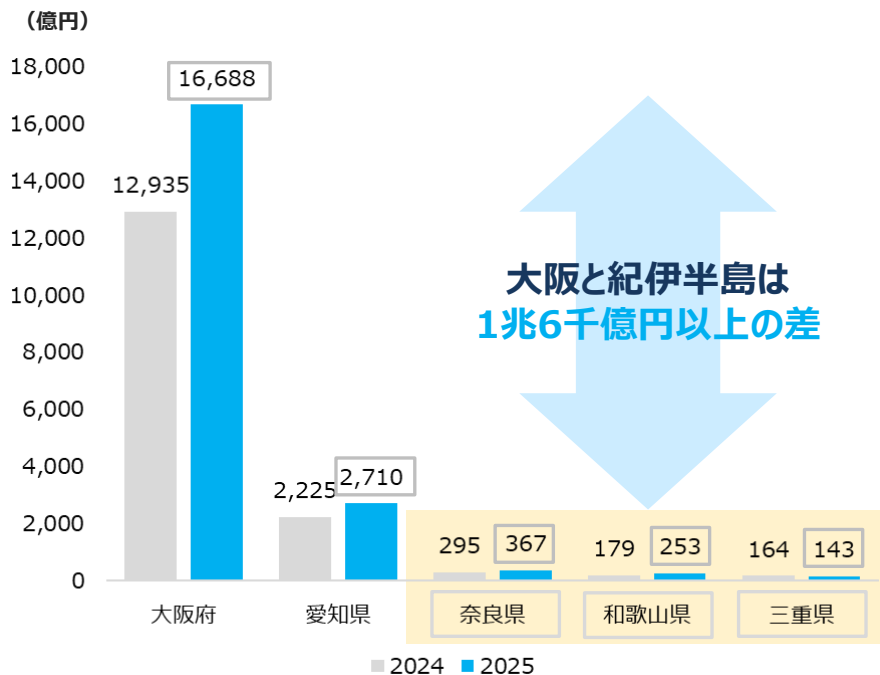
## 1-4 <インバウンド>消費単価・消費額

- 紀伊半島・大阪・愛知の2025年インバウンド消費単価は、大阪・愛知・和歌山の順に多く、紀伊半島では和歌山・三重・奈良の順に多い。消費単価の内訳をみると、和歌山は宿泊費の割合が高い。三重は買物代が他2県と比較して約2万円高い。奈良はいずれの費目においても消費単価が低い。
- 紀伊半島・大阪・愛知の2025年インバウンド消費額は、大阪・愛知・奈良の順に多い。紀伊半島では奈良・和歌山・三重の順に多く、奈良は訪問者の多さが消費額に影響している。大阪と紀伊半島各県は1兆6千億円以上の差がある。

2025年 インバウンド消費単価



2025年 インバウンド消費額

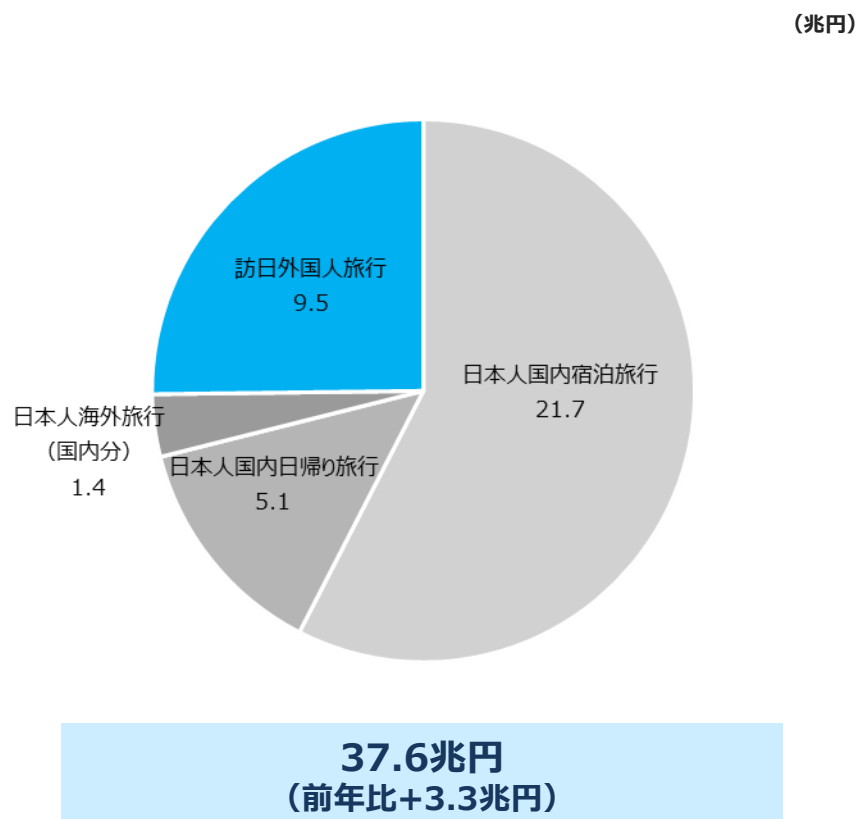


※ 2024年数値は参考で記載、図表は左から2025年数値が多い順  
 ※ 消費単価における「その他」は、団体・バック参加費、交通費、娯楽等サービス費、その他の計4費目の合算値  
 出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」を基にDBJ作成

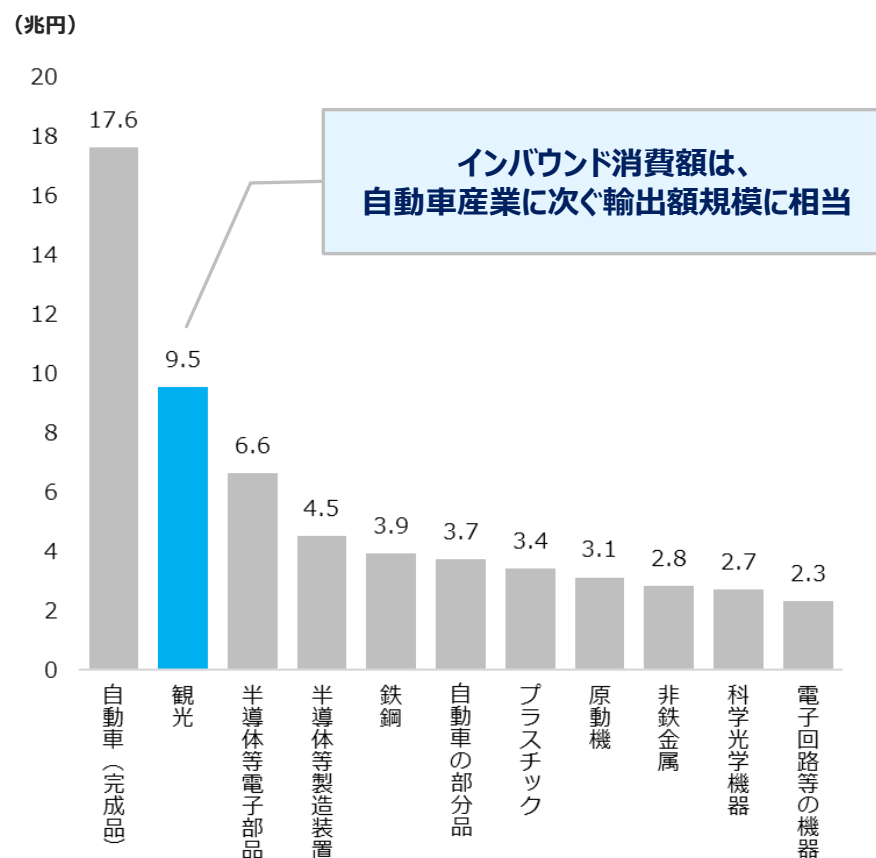
## 1-5 加速する人口減少とインバウンドが地域にもたらす効果

- 2025年の全国旅行消費額におけるインバウンド消費額の割合は約25%（前年比1.7ポイント増）であり、全体の旅行消費額における割合は大きくないように見えるが、製品別輸出額と比較すると、インバウンド消費額は「自動車」に次ぐ2位の輸出額規模に相当し、観光産業の経済規模の大きさがうかがえる。

2025年 全国旅行消費額

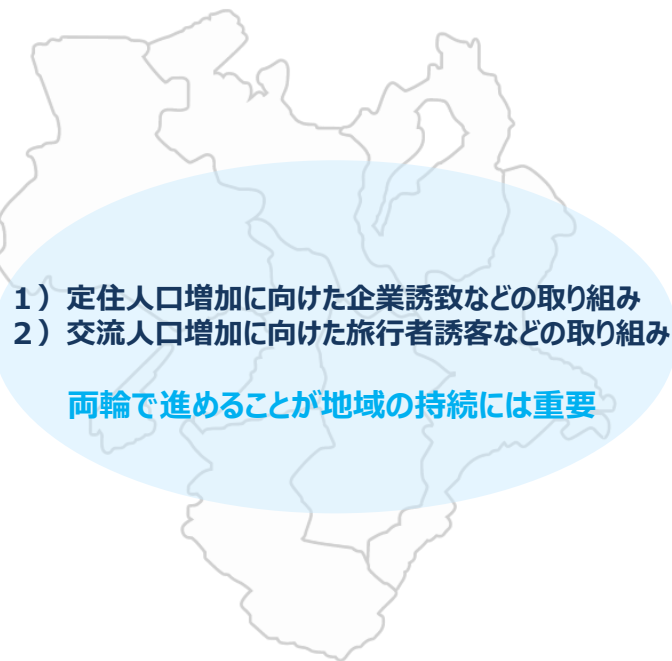
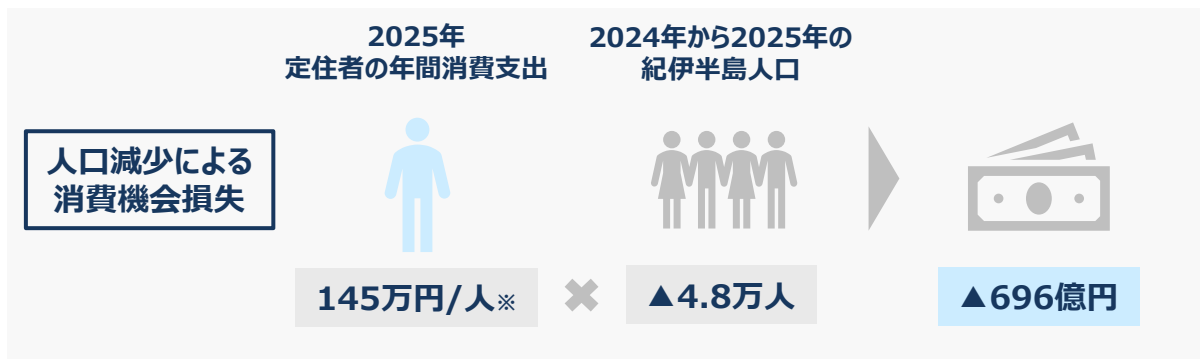


2025年 製品別輸出額とインバウンド消費額の比較



## 1-5 加速する人口減少とインバウンドが地域にもたらす効果

- 2025年の全国総人口は1億2,305万人で、前年比で75万人減少した。東京都・沖縄県を除く地域では人口減少が進み、紀伊半島3県は約4.8万人減少した。国民1人あたりの年間消費額が約145万円の場合、2025年の紀伊半島は人口減少により約696億円の消費機会損失に相当する。同年のインバウンド消費額は762億円であり、地域経済の減少分を補完する役割を担っている。
- 人口減少が進む中で各地域においては、定住人口増加に向けた企業誘致などの施策が重要となるが、旅行者にその地域で消費してもらうこと（交流人口の増加）も人口減少下における地域経済の補完手段として重要である。



備考) 全国では、定住者1人（2025年年間消費支出145万円）の消費額は、インバウンド6.3人分（×同年消費単価平均22.9万円）に相当する

※ 2025年総世帯消費支出÷平均世帯人員×12カ月

出典：総務省「家計調査」「人口推計」、観光庁「インバウンド消費動向調査」を基にDBJ作成

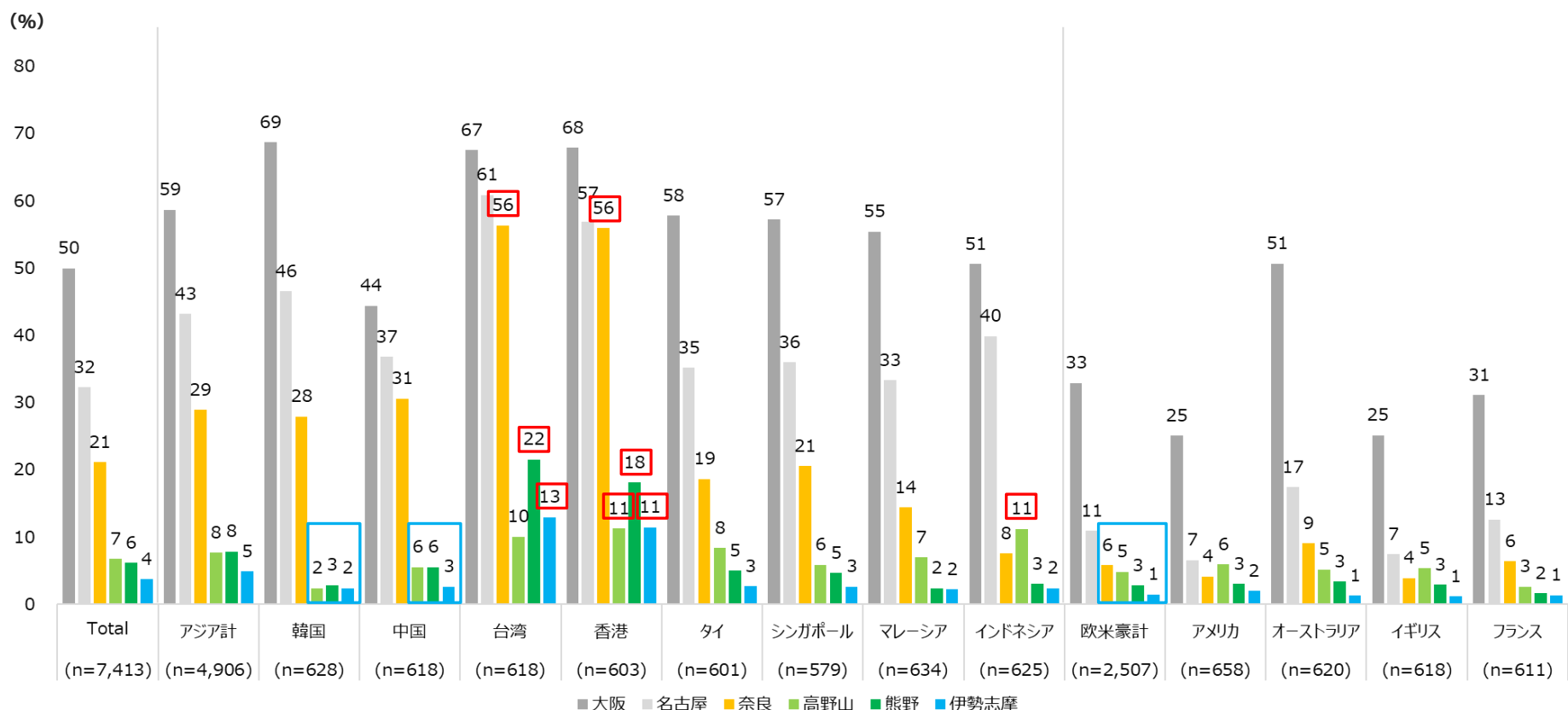
## 2 紀伊半島の観光需要と受入体制

---

## 2-1 <インバウンド> 紀伊半島の認知度（国別）

- 紀伊半島・大阪・愛知のTotalの認知度は、大阪・名古屋・奈良の順位に高く、紀伊半島では奈良・高野山・熊野・伊勢志摩の順に高い。地域別でみると、奈良・熊野・伊勢志摩はいずれも特に台湾・香港からの認知度が高い。高野山は香港・インドネシアからの認知度が高い。
- 紀伊半島はいずれの地域も欧米豪からの認知度が低い、高野山・熊野・伊勢志摩は韓国・中国からの認知も限定的。

### 2025年 認知度

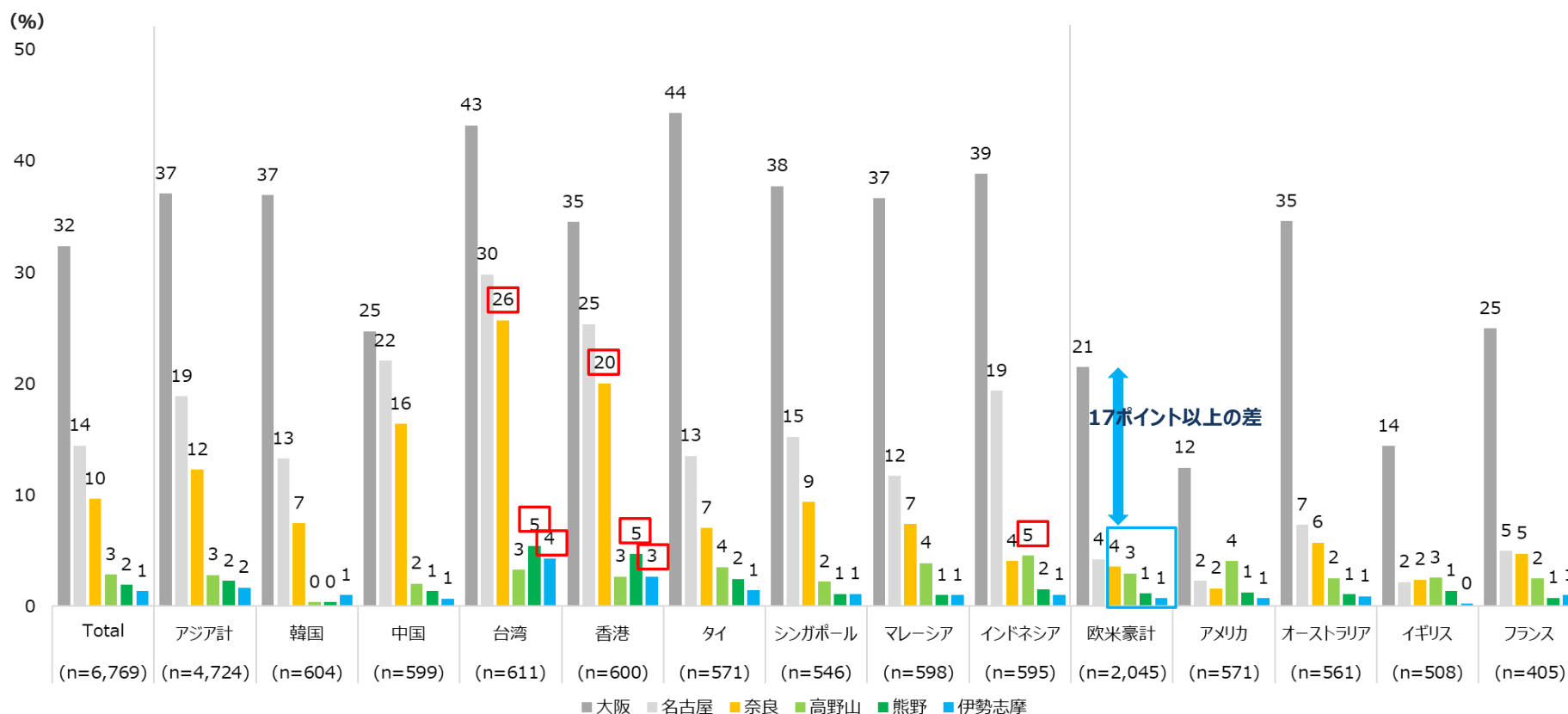


※ 本頁における「紀伊半島」は奈良・高野山・熊野・伊勢志摩の総称であり、「愛知」は名古屋のことを指す  
 出典：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2025年度版」を基にDBJ作成

## 2-1 <インバウンド> 紀伊半島への訪問意欲（国別）

- 紀伊半島・大阪・愛知のTotalの訪問意欲は、大阪・名古屋・奈良の順に高く、紀伊半島では奈良・高野山・熊野・伊勢志摩の順に高い。地域別でみると、奈良・熊野・伊勢志摩では台湾・香港が高く、高野山ではインドネシアが最も高かった。
- 紀伊半島や愛知は、大阪と比較すると、欧米豪からの訪問意向が17ポイント以上低かった。

### 2025年 訪問意欲

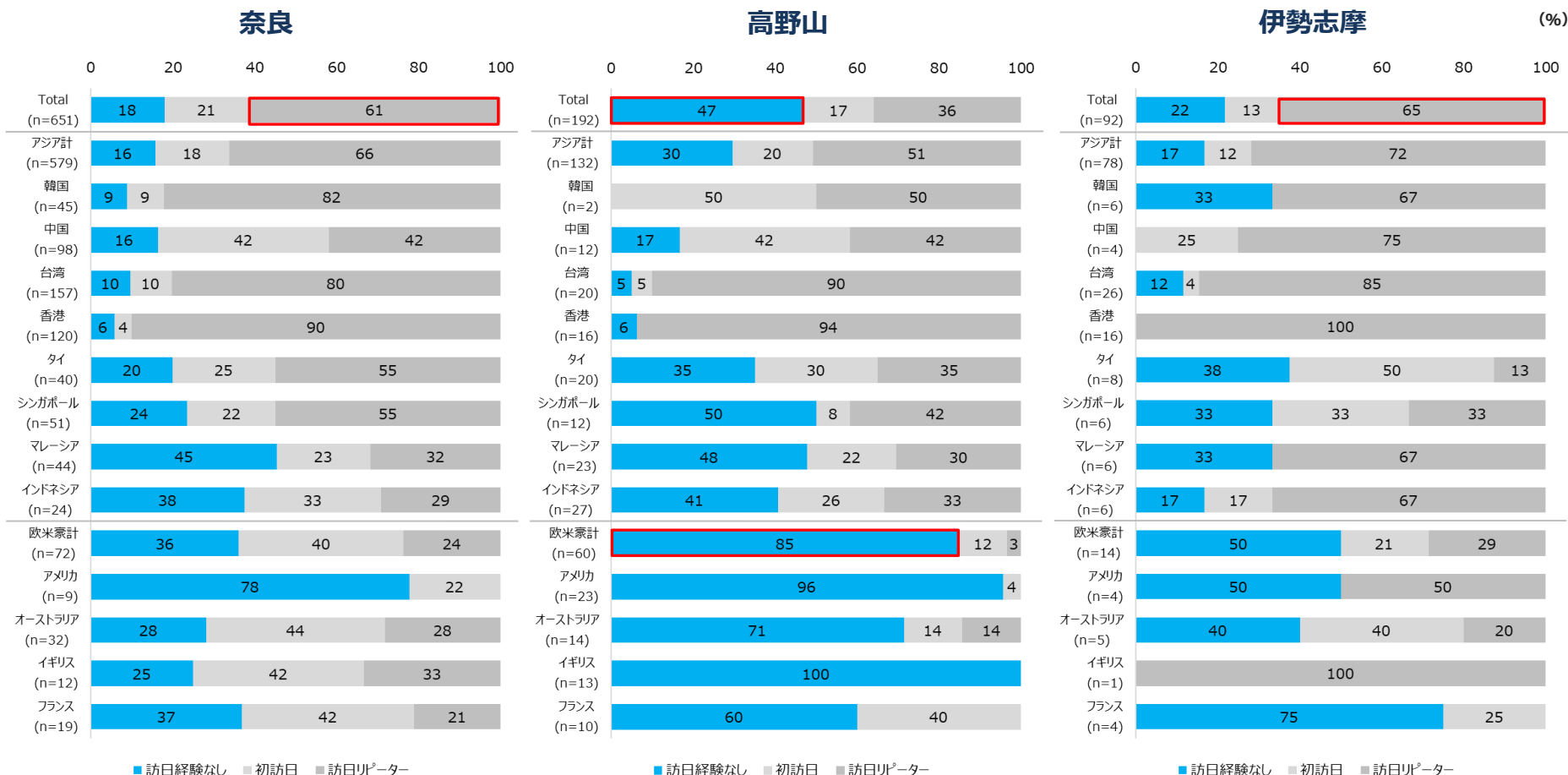


※ 本頁における「紀伊半島」は奈良・高野山・熊野・伊勢志摩の総称であり、「愛知」は名古屋のことを指す  
 出典：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2025年度版」を基にDBJ作成

## 2-2 <インバウンド> 紀伊半島（奈良・高野山・伊勢志摩）への訪問意欲（訪日回数別）

- 回答者数が少ないため参考値だが、奈良・伊勢志摩は、「訪日リピーター」が全体の60%以上を占めている一方、高野山は「訪日経験なし」が全体の47%を占めている。特に高野山に行きたい欧米豪のうち85%は訪日経験がない層である。

2025年 訪問意欲（訪日回数別） ※参考値



## 2-3

### <インバウンド> 紀伊半島（奈良・高野山・伊勢志摩）で体験したいこと

- 各観光地訪問希望者の体験したいことは、三県共通して、アジア・欧米豪ともに「自然や風景の見物」「桜の鑑賞」が上位に選ばれている。さらに欧米豪では「日本庭園の見物」の人気も高い。
- 地域別でみると、奈良・高野山・伊勢志摩は、共通して「自然」「歴史」のキーワードが多く選ばれる傾向がみられる。

#### 2025年 体験したいこと

奈良		高野山		伊勢志摩		
アジア (n=431)		アジア (n=87) ※参考値		アジア (n=52) ※参考値		
1	自然や風景の見物	66%	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	70%	自然や風景の見物	69%
2	伝統的日本料理	63%	自然や風景の見物	69%	桜の観賞	65%
3	桜の観賞	62%	桜の観賞	68%	イベント・祭りの見物	62%
4	温泉への入浴	52%	世界遺産の見物	64%	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	60%
5	紅葉の観賞	51%	雪景色観賞	63%	日本庭園の見物	58%
欧米豪 (n=38) ※参考値		欧米豪 (n=28) ※参考値		欧米豪 (n=6) ※参考値		
1	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	71%	日本庭園の見物	75%	自然や風景の見物	67%
2	伝統的日本料理	71%	桜の観賞	68%	桜の観賞	67%
3	自然や風景の見物	68%	伝統的日本料理	64%	日本庭園の見物	67%
4	日本庭園の見物	68%	自然や風景の見物	61%	美術館や博物館の鑑賞	67%
5	桜の観賞	63%	有名な史跡や歴史的な建築物の見物	61%	近代的／先進的な建築物の見物	50%

※ 各観光地名認知／各観光地訪問意向あり／訪日旅行意向者の体験したいこととのクロス集計結果  
 出典：「DBJ・JTBFアジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2025年度版」を基にDBJ作成

## 2-4

## ＜インバウンド＞ 人気観光地TOP30～奈良県～

- 前頁アンケートで「自然」「歴史」の選択が多いことと共通して、奈良県は奈良公園・東大寺・春日大社の順に人気が高く、口コミの外国語割合も過半数を占める。上位30の過半数が「奈良市」の観光地であり、旅行者が北部に集中している。

	スポット	分類	市町村	評価	口コミ件数	口コミ外国語割合	主な口コミ言語（上位5つ）
1	奈良公園	公園	奈良市	4.5	6,013	81%	英語・イタリア語・スペイン語・ドイツ語・中国語（簡）
2	東大寺	神社/寺社/協会など	奈良市	4.7	5,854	76%	英語・イタリア語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語
3	春日大社	神社/寺社/協会など	奈良市	4.4	1,833	56%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・ドイツ語
4	奈良国立博物館	建築物	奈良市	4.3	503	32%	英語・イタリア語・中国語（簡）・スペイン語・ロシア語
5	玉置神社	神社/寺社/協会など	十津川村	4.6	121	5%	英語・アラビア語・韓国語・中国語（繁）・ドイツ語
6	奈良県猿沢ビジターセンター&イン	観光案内所	奈良市	4.9	441	94%	英語・イタリア語・ロシア語・スペイン語・韓国語
7	依水園	庭園	奈良市	4.5	513	83%	英語・イタリア語・スペイン語・ロシア語・ドイツ語
8	興福寺	神社/寺社/協会など	奈良市	4.2	1,359	45%	英語・イタリア語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語
9	吉野山	山	吉野町	4.4	311	20%	英語・中国語（繁）・イタリア語・中国語（簡）・スペイン語
10	東大寺二月堂	神社/寺社/協会など	奈良市	4.5	764	37%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・スペイン語・イタリア語
11	唐招提寺	神社/寺社/協会など	奈良市	4.5	648	33%	英語・中国語（簡）・スペイン語・中国語（繁）・イタリア語
12	法隆寺	神社/寺社/協会など	斑鳩町	4.5	629	20%	英語・中国語（繁）・イタリア語・中国語（簡）・スペイン語
13	長谷寺	神社/寺社/協会など	桜井市	4.5	406	10%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・ドイツ語・スペイン語
14	曽爾高原	地層や地形	曽爾村	4.2	117	7%	英語・ノルウェイ語・アラビア語・韓国語・中国語（簡）
15	室生寺	神社/寺社/協会など	宇陀市	4.5	239	8%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・ドイツ語
16	大神神社	神社/寺社/協会など	桜井市	4.5	342	4%	英語・ドイツ語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）
17	若草山	山	奈良市	4.2	375	33%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・イタリア語・ロシア語
18	薬師寺	神社/寺社/協会など	奈良市	4.1	512	24%	英語・イタリア語・スペイン語・中国語（簡）・中国語（繁）
19	天河大辯財天社	神社/寺社/協会など	天川村	4.3	100	3%	英語・ドイツ語・スペイン語・イタリア語・オランダ語
20	吉城園	庭園	奈良市	4.4	220	81%	英語・イタリア語・ロシア語・スペイン語・ドイツ語
21	金峯山寺	名所・有名スポット	吉野町	4.4	281	10%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・ドイツ語・スペイン語
22	谷瀬の吊り橋	名所・有名スポット	十津川村	4.2	248	4%	英語・スペイン語・中国語（繁）・ドイツ語・イタリア語
23	奈良町	旧跡	奈良市	4.1	354	38%	英語・イタリア語・スペイン語・中国語（繁）・中国語（簡）
24	石上神宮	神社/寺社/協会など	天理市	4.2	133	5%	英語・スペイン語・中国語（簡）・ドイツ語・イタリア語
25	橿原神宮	神社/寺社/協会など	橿原市	4.2	310	5%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）ドイツ語・スペイン語
26	高見の郷	名所・有名スポット	東吉野村	4.7	23	0%	英語
27	春鹿醸造元	醸造所	奈良市	4.5	164	68%	英語・イタリア語・スペイン語・中国語（簡）・ロシア語
28	談山神社	神社/寺社/協会など	桜井市	4.3	171	6%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（繁）・ドイツ語
29	奈良市東向商店街	名所・有名スポット	奈良市	3.8	262	60%	英語・イタリア語・中国語（簡）・中国語（繁）・ロシア語
30	興福寺国宝館	歴史博物館	奈良市	4.4	171	27%	イタリア語・英語・ロシア語・スペイン語・ギリシャ語

※ 黄色セルは「奈良市」のスポット（選択地域が最も多く全体の53%）、赤字は口コミ外国語割合が50%以上のものを指す  
出典：世界最大の旅行プラットフォーム「Tripadvisor（2026/3/18時点情報）」を基にDBJ作成

## 2-4

## ＜インバウンド＞人気観光地TOP30～和歌山県～

- 和歌山県は、寺社・自然・動物園などが人気観光地の上位にあがっており、特に寺社では高野山のスポットが多い。
- 高野山や熊野古道は口コミの外国語割合が50%を占めており、訪問者の歴史や信仰への興味・関心がうかがえる。

スポット	分類	市町村	評価	口コミ件数	口コミ外国語割合	主な口コミ言語
1 高野山 奥之院	神社/寺院/教会など	高野町	4.7	1,310	57%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・中国語（繁）
2 アドベンチャーワールド	動物園	白浜町	4.5	1,462	5%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・韓国語・ポルトガル語
3 熊野古道館	ハイキングコース	那智勝浦町	4.6	468	54%	中国語（繁）・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・ドイツ語
4 熊野那智大社	神社/寺院/協会など	那智勝浦町	4.4	667	27%	英語・中国語（繁）・スペイン語・タイ語・中国語（簡）
5 白良浜海水浴場	ビーチ	白浜町	4.3	696	27%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・ロシア語・韓国語
6 高野山	山	高野町	4.6	837	50%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・中国語（繁）
7 那智御瀧	滝	那智勝浦町	4.5	738	21%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・スペイン語・タイ語
8 熊野本宮大社	神社/寺院/協会など	田辺市	4.4	566	21%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・中国語（繁）
9 和歌山城	城・旧跡	和歌山市	4.0	715	32%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・タイ語・韓国語
10 金剛峯寺	神社/寺院/協会など	高野町	4.5	522	41%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・ドイツ語
11 神倉神社	神社	新宮市	4.5	216	19%	英語・中国語（繁）・スペイン語・中国語（簡）イタリア語
12 友ヶ島	島	和歌山市	4.2	129	12%	英語・中国語（繁）・韓国語・中国語（簡）・インドネシア語
13 三段壁	地層や地形	白浜町	3.9	536	18%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・イタリア語・韓国語
14 円月島	島	白浜町	4.1	502	26%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・ロシア語・韓国語
15 千畳敷	地層や地形	白浜町	4.0	583	18%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・韓国語・スペイン語
16 橋杭岩	岩	串本町	4.2	362	10%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・イタリア語・スペイン語
17 青岸渡寺	神社/寺院/協会など	那智勝浦町	4.3	290	16%	英語・中国語（繁）・タイ語・中国語（簡）・スペイン語
18 紀三井寺	神社/寺院/協会など	和歌山市	4.2	254	21%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・韓国語・スペイン語
19 高野山壇上伽藍	旧跡・寺院	高野町	4.6	393	41%	英語・スペイン語・イタリア語・中国語（簡）・ドイツ語
20 ポルトヨーロッパ	名所・有名スポット	和歌山市	3.4	202	18%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・韓国語・タイ語
21 川湯温泉	温泉・間欠泉	田辺市	4.4	139	29%	英語・中国語（繁）・タイ語・スペイン語・イタリア語
22 黒潮市場	フリーマーケット・露店	和歌山市	3.5	256	48%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・タイ語・韓国語
23 大門坂	名所・有名スポット	那智勝浦町	4.5	301	19%	英語・スペイン語・中国語（簡）・中国語（繁）・イタリア語
24 京都大学白浜水族館	水族館	白浜町	4.1	130	5%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・韓国語・タイ語
25 高野山駅	名所・有名スポット	高野町	4.1	186	58%	英語・イタリア語・スペイン語・中国語（簡）・ロシア語
26 熊野速玉大社	神社/寺院/協会など	新宮市	4.1	322	14%	英語・中国語（繁）・スペイン語・中国語（簡）イタリア語
27 淡嶋神社	神社/寺院/協会など	和歌山市	3.8	163	14%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・韓国語・ポルトガル語
28 太地町立くじらの博物館	博物館	太地町	4.1	157	13%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・フランス語・ドイツ語
29 白浜エネルギーランド	テーマパーク	白浜町	3.7	113	4%	英語・ポルトガル語・ロシア語・中国語（簡）・中国語（繁）
30 串本海中公園水族館	水族館	串本町	4.1	94	14%	英語・ドイツ語・スペイン語・イタリア語・中国語（繁）

※ 黄色セルは「白浜町」のスポット（選択地域が最も多く全体の23%）、赤字は口コミ外国語割合が50%以上のものを指す  
 出典：世界最大の旅行プラットフォーム「Tripadvisor（2026/3/18時点情報）」を基にDBJ作成

## 2-4

## ＜インバウンド＞人気観光地TOP30～三重県～

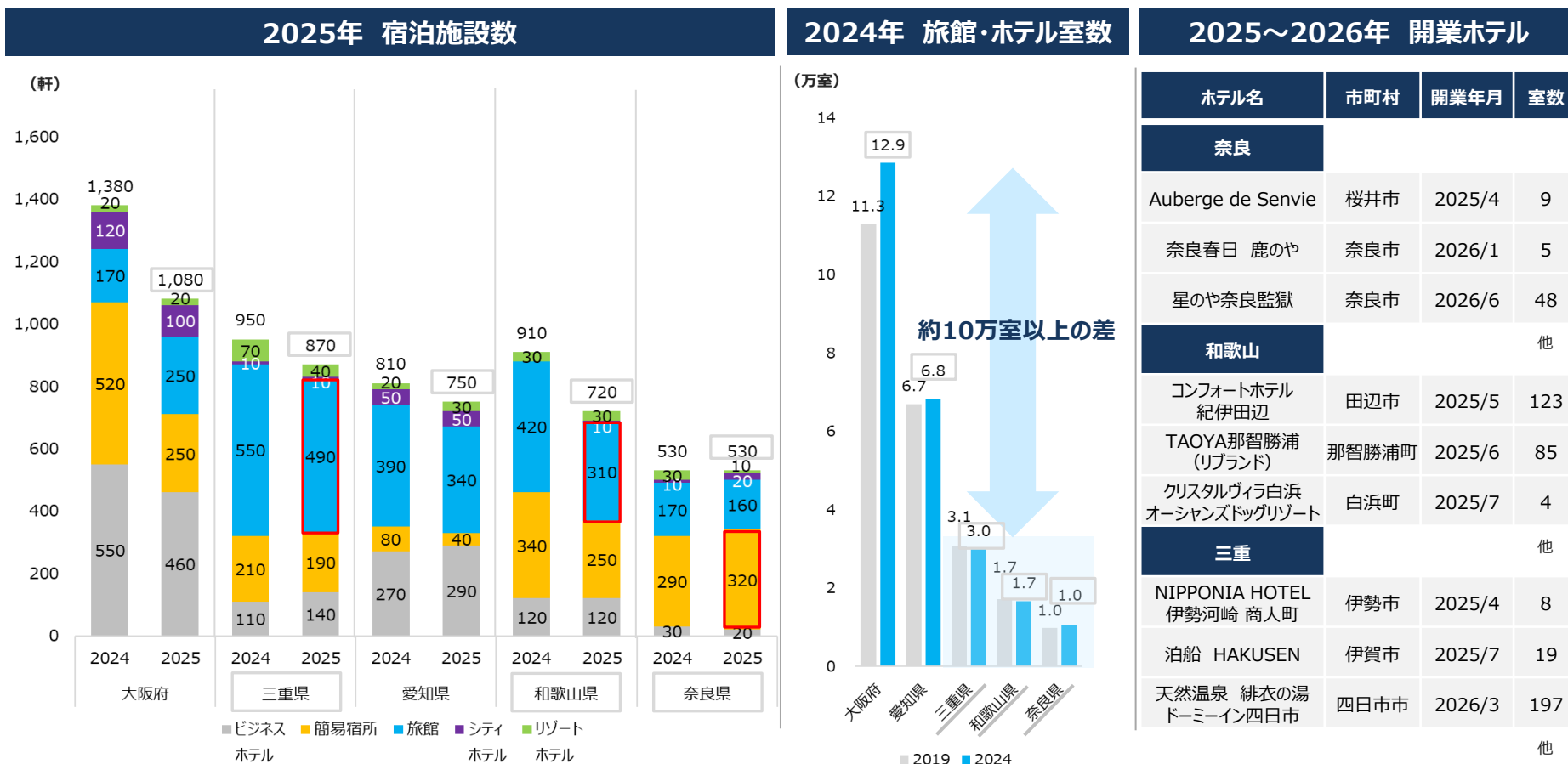
- 三重県は、神社・テーマパーク・歴史スポットが上位で、伊勢神宮をはじめとする伊勢市のスポットが30%を占める。
- 口コミ外国語割合は伊賀流忍者博物館49%、ミキモト真珠島38%、鈴鹿サーキット27%の順に多い。

スポット	分類	市町村	評価	口コミ件数	口コミ外国語割合	主な口コミ言語
1 伊勢神宮	神社/寺社/協会など	伊勢市	4.6	2,833	12%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・スペイン語・イタリア語
2 ナガシマスパーランド	テーマパーク	桑名市	4.4	647	32%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・スペイン語・イタリア語
3 なばなの里	庭園	桑名市	4.4	989	31%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・インドネシア語・タイ語
4 鳥羽水族館	水族館	鳥羽市	4.3	833	12%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・インドネシア語・スペイン語
5 伊勢神宮 外宮	神社/寺院/教会など	伊勢市	4.5	817	10%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・タイ語・韓国語
6 おかげ横丁	歴史散策地区	伊勢市	4.1	1,473	7%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・スペイン語・タイ語
7 横山展望台	展望台・タワー	志摩市	4.4	406	6%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・インドネシア語・ポルトガル語
8 鈴鹿サーキット	サーキット	鈴鹿市	4.4	225	27%	英語・スペイン語・中国語（簡）・中国語（繁）・イタリア語
9 三井アウトレットパークジャズドリーム長島	アウトレットモール	桑名市	4.0	488	24%	中国語（繁）・中国語（簡）・英語・スペイン語・インドネシア語
10 志摩スペイン村	テーマパーク	志摩市	3.9	495	6%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・ポルトガル語・スペイン語
11 ミキモト真珠島	島	鳥羽市	3.9	422	38%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・イタリア語・スペイン語
12 猿田彦神社	神社/寺院/協会など	伊勢市	4.2	421	1%	英語・中国語（繁）・韓国語・中国語（簡）・デンマーク語
13 神明神社	神社/寺院/協会など	鳥羽市	4.2	315	1%	英語・中国語（簡）・中国語（繁）・オランダ語
14 夫婦岩	神社/寺院/教会など	伊勢市	4.0	685	14%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・タイ語・イタリア語
15 鈴鹿サーキット ゆうえんちモトピア	テーマパーク	鈴鹿市	4.4	210	20%	中国語（繁）・中国語（簡）・英語・ポルトガル語・インドネシア語
16 椿大神社	神社/寺院/協会など	鈴鹿市	4.4	159	2%	英語・ポルトガル語・中国語（簡）・中国語（繁）・インドネシア語
17 伊勢湾フェリー	フェリー	鳥羽市	4.0	87	5%	英語・中国語（繁）・インドネシア語・オランダ語・ポルトガル語
18 赤目四十八滝	滝	名張市	4.3	213	15%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・インドネシア語・スペイン語
19 伊勢シーパラダイス	水族館	伊勢市	4.3	215	5%	英語・スペイン語・ドイツ語・フランス語・イタリア語
20 おはらい町	名所・有名スポット	伊勢市	4.1	589	9%	英語・中国語（繁）・タイ語・中国語（簡）・韓国語
21 伊賀流忍者博物館	名所・有名スポット	伊賀市	4.0	360	49%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・スペイン語・イタリア語
22 名古屋アンパンマンこどもミュージアム&パーク	お子様向けミュージアム	桑名市	3.7	143	11%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・ポルトガル語・ドイツ語
23 御在所ロープウェイ	路面電車・トラム	菟野町	4.3	110	15%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・インドネシア語・タイ語
24 二見興玉神社	神社/寺院/教会など	伊勢市	4.1	389	9%	英語・中国語（繁）・タイ語・中国語（簡）・韓国語
25 鬼ヶ城	名所・有名スポット	熊野市	4.3	173	10%	英語・中国語（繁）・韓国語・中国語（簡）・ドイツ語
26 伊賀の里 モクモク手づくりファーム	農場	伊賀市	4.2	136	7%	英語・中国語（繁）・ポルトガル語・タイ語・インドネシア語
27 鈴鹿の森庭園	庭園	鈴鹿市	4.6	31	3%	英語・インドネシア語・ポルトガル語・タイ語・ベトナム語
28 月読宮	神社/寺院/教会など	伊勢市	4.4	178	3%	中国語（簡）・中国語（繁）・英語・アラビア語・デンマーク語
29 御座白浜海岸	ウォーターフロント・ビーチ	志摩市	4.4	49	16%	英語・イタリア語・ポルトガル語・ギリシャ語・スペイン語
30 鳥羽展望台	展望台・タワー	鳥羽市	4.0	167	7%	英語・中国語（繁）・中国語（簡）・ポルトガル語・インドネシア語

※ 黄色セルは「伊勢市」のスポット（選択地域が最も多く全体の30%）、赤字は口コミ外国語割合が50%程度のものを指す  
 出典：世界最大の旅行プラットフォーム「Tripadvisor（2026/3/18時点情報）」を基にDBJ作成

## 2-5 宿泊受入体制～宿泊施設数・室数～

- 紀伊半島・大阪・愛知における2025年宿泊施設数は、大阪・三重・愛知の順に多い。
- 紀伊半島の施設タイプをみると、三重・和歌山は旅館、奈良は簡易宿所が最も多い。
- 2024年旅館・ホテル室数は、大阪・愛知・三重の順に多い。大阪と紀伊半島は約10万室以上の差があるが、三重・和歌山はそれぞれ2025～2026年の間に100室超のホテルが新設される。



※ 2024年数値は参考で記載、図表は左から2025年数値が多い順  
 出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」、厚生労働省「衛生行政報告例」およびインターネット公表情報などを基にDBJ作成

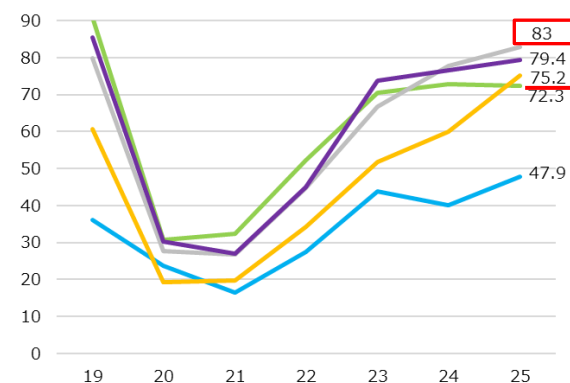
## 2-5 宿泊受入体制～宿泊施設稼働率～

- 紀伊半島・大阪・愛知の宿泊施設稼働率は、いずれの県も2020年の新型コロナによる落ち込みから大宗回復した。
- 2025年の大阪・愛知・三重はビジネスホテルが最も高く、奈良・和歌山はシティホテルが最も高い。簡易宿所は大阪・三重で10%以上の増加が見られたが、愛知・奈良・和歌山では微減した。

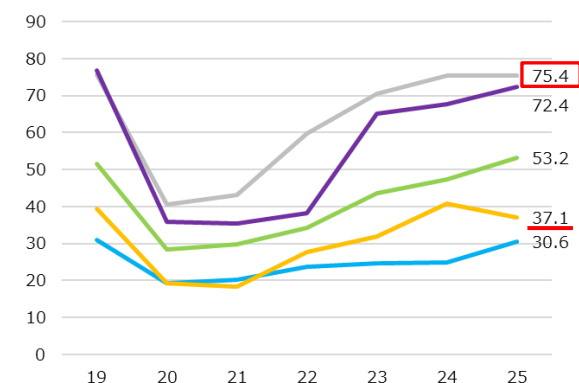
2019～2025年 宿泊施設稼働率推移



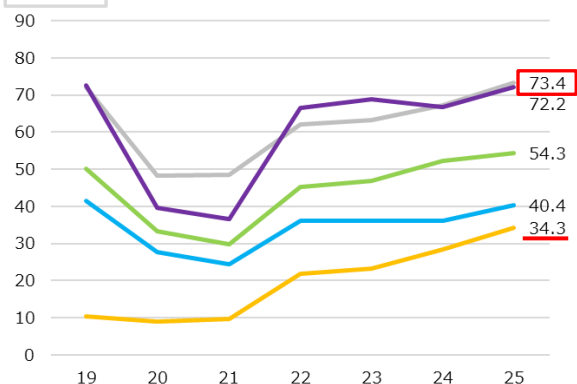
大阪府 (%)



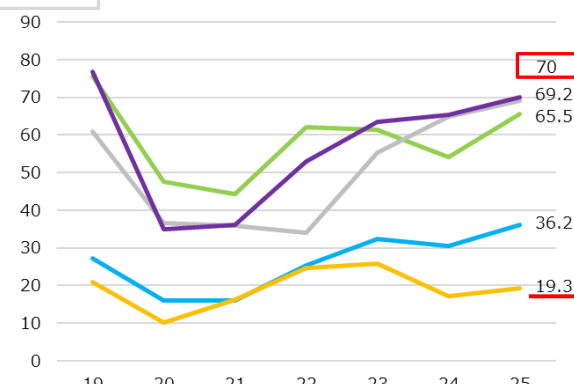
愛知県 (%)



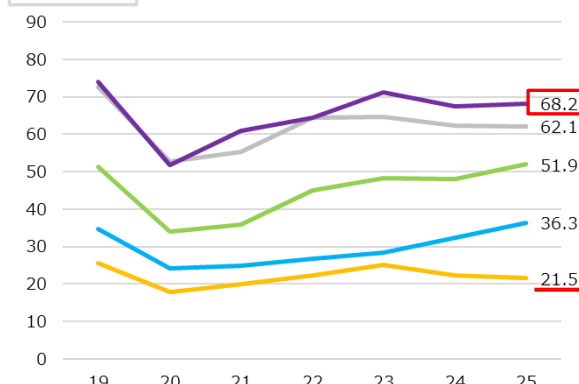
三重県 (%)



奈良県 (%)



和歌山県 (%)

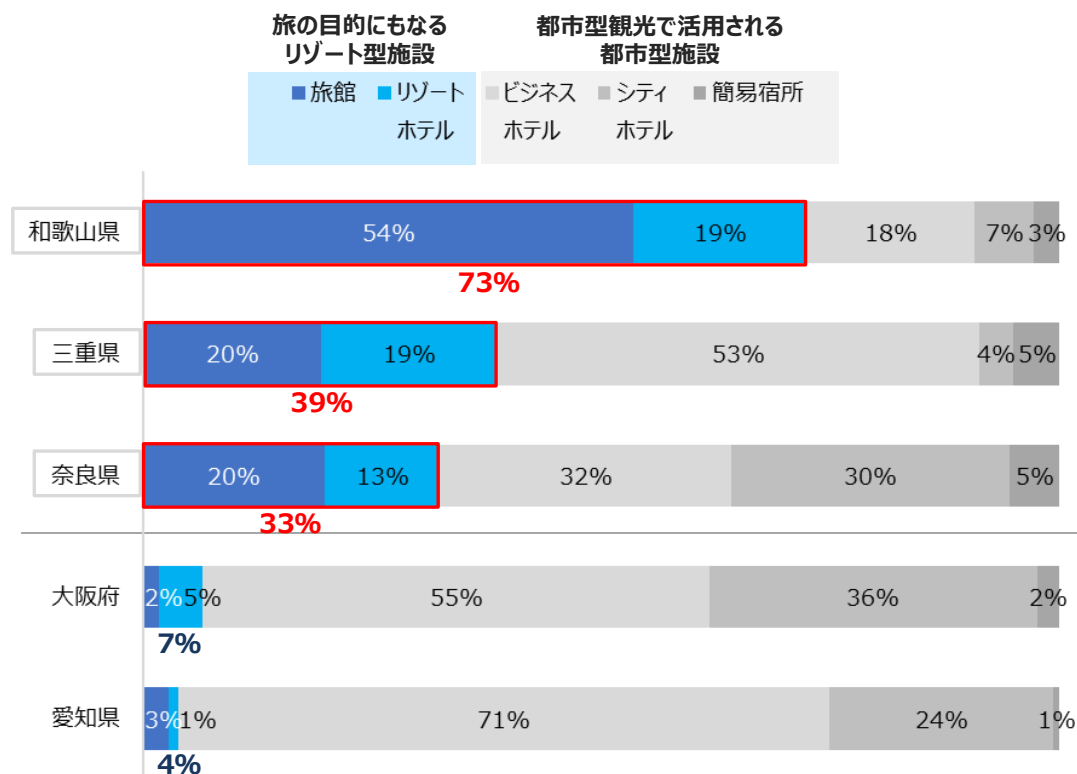


※ 上段、下段左から順に各県最も高い稼働率の高い順  
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」を基にDBJ作成

## 2-6 <インバウンド> 宿泊施設別利用割合

- 紀伊半島・大阪・愛知における宿泊者の滞在先施設は、和歌山は「旅館」「リゾートホテル」が計73%、他4府県は「ビジネスホテル」「シティホテル」「簡易宿所」が計60%以上であった。
- 三重・奈良も「旅館」「リゾートホテル」は30%以上の利用が確認できるため、大阪や愛知と比較すると多い。
- 大阪や愛知などの都市部と比較すると、**紀伊半島においては旅館やリゾートホテルなど旅の目的となり得る宿泊施設の需要がみられる。**


### 2025年 インバウンド宿泊施設利用割合



※ 上からリゾート型施設の割合が高い順  
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」を基にDBJ作成

## 2-6 第2章まとめ

### ■ インバウンドの認知度・訪問意向・体験したいこと（DBJ・JTBFアンケート結果）

	奈良県	和歌山県 ※アンケートは「高野山」の結果	三重県	紀伊半島全体	ポイント 
認知度 高い国／低い国 ※割合は全体回答者数比	台湾・香港（56%） アメリカ・イギリス（4%）	香港・インドネシア （11%） 韓国（2%）	台湾（13%） フランス（1%）	台湾や香港からの認知度は一定あるが、欧米豪からの認知は限定的	高野山は訪日経験がない欧米豪から人気である一方、紀伊半島は全体的に欧米豪の認知が限定的
訪問意向 高い国／低い国 ※割合は全体回答者数比	台湾（26%） アメリカ・イギリス（2%）	インドネシア（5%） 韓国（0.3%）	台湾（4%） イギリス（0.2%）	全体的に低いが、高野山は訪日経験がない欧米豪から人気が高い	
体験したいこと傾向	「自然」「歴史」テーマ	「自然」「歴史」テーマ	「自然」「歴史」テーマ＋イベントや近代建築の見物	「自然」「歴史」テーマが人気コンテンツ	

### ■ 宿泊受入体制

宿泊施設特徴	簡易宿所が60%	旅館が43%	旅館が56%、 リゾートホテルの軒数が3 県比で最も多い	エリアとしては旅館が多い	紀伊半島は、都市部と比較すると室数の少なさが目立つ一方、旅館やリゾートホテルの需要が都市部よりも高い
客室数	約1万室	約1.7万室	約3万室	大阪より約10万室少ない	
稼働率 (1年平均で最も高い値)	シティホテル70%	シティホテル68.2%	ビジネスホテル73.4%	コロナ以降、大宗回復	
利用施設傾向	都市型施設67% リゾート型施設33%	都市型施設27% リゾート型施設73%	都市型施設62% リゾート型施設38%	大阪比では、奈良・三重も30%程、旅館・リゾートホテルの利用が多い	

### 3 人流データからみる紀伊半島の滞在・周遊動向

---

### 3-1 <インバウンド> 紀伊半島13市町村と近辺主要駅における訪問者数

- 本章では、紀伊半島13市町村および近辺主要駅を分析地点として、Agoopから取得した直近1年間（2024年11月～2025年10月）の訪問者数や時間帯別滞在人数などを分析した。
- 紀伊半島13市町村はインターネット調査などで得た主要観光スポットの情報を基に選出している。各頁の訪問者数は取得できたデータから拡大推計したもので、特段時点記載がないデータは1年間のデータを集計したもの。
- 紀伊半島13市町村の訪問者数は、奈良市・和歌山市・白浜町の順に多い。上位3地域は訪問者10万人以上である一方、訪問者3万人以下の地域も多く、広域な紀伊半島内では集客数の地域差が大きい。

#### 紀伊半島13市町村

（下線3地域は誘客動線の入口と仮定して詳細分析）

##### <奈良県>

奈良市、桜井市、吉野町、十津川村

##### <和歌山県>

和歌山市、白浜町、田辺市、高野町、那智勝浦町

##### <三重県>

伊勢市、志摩市、鳥羽市、熊野市

#### 近辺主要都市

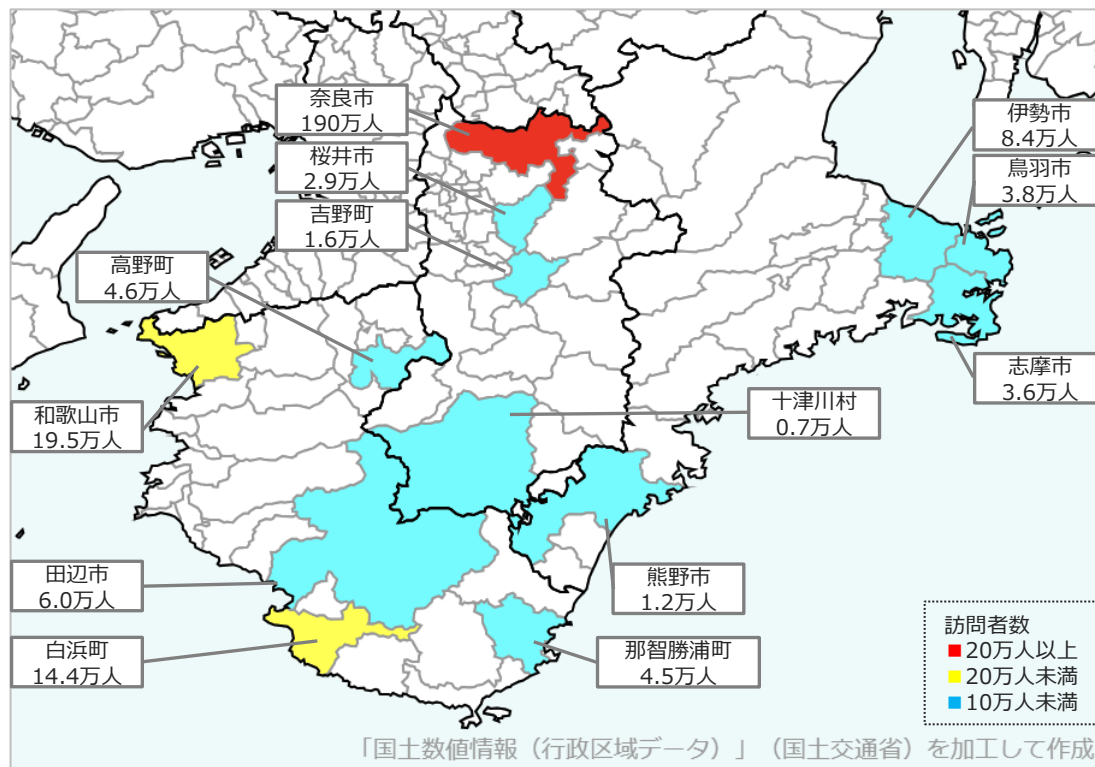
（紀伊半島への誘客動線の入口と仮定して詳細分析）

##### <大阪府>

南海難波駅、天王寺駅

##### <愛知県>

名古屋駅

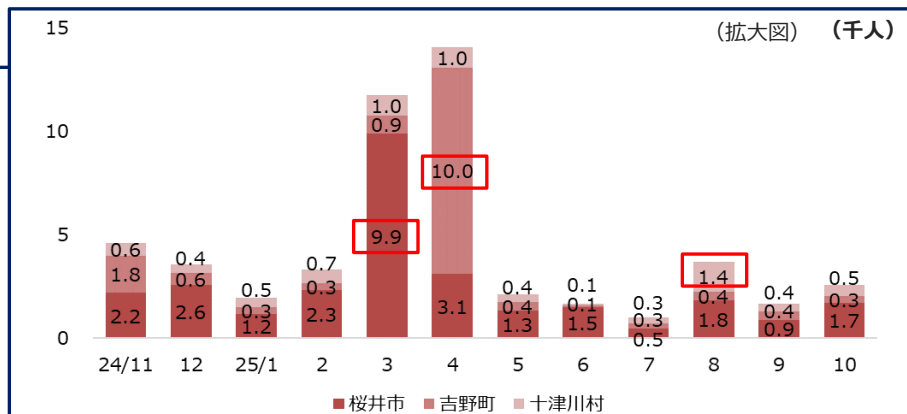
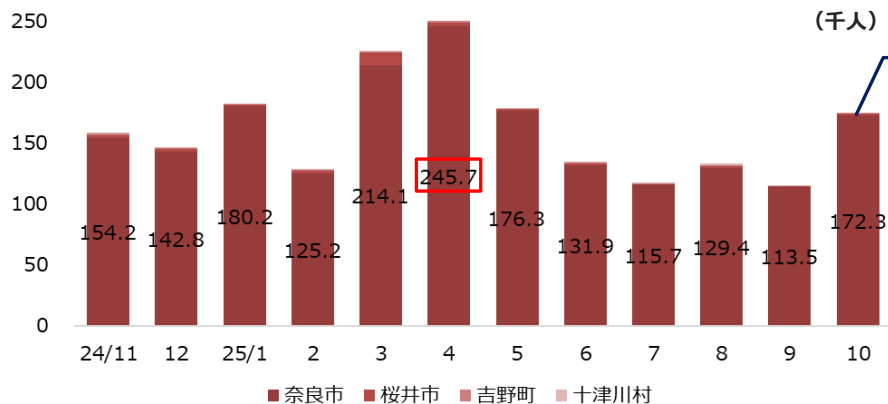


## 3-2

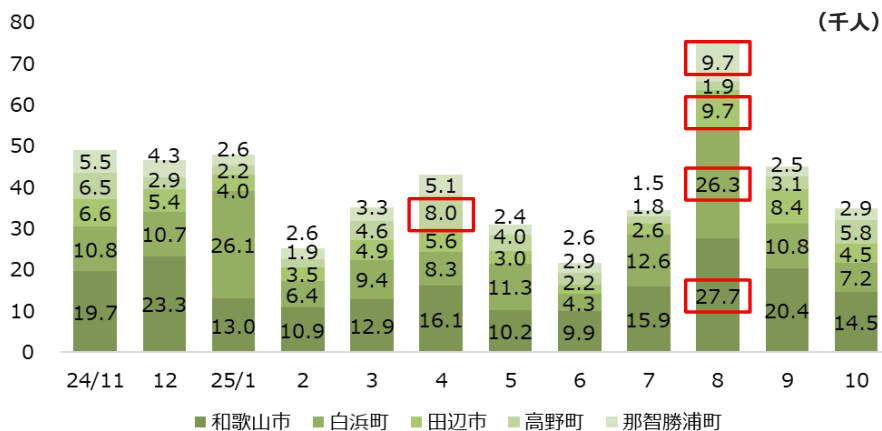
# <インバウンド> 奈良県・和歌山県・三重県の市町村別・月別訪問者数

- 市長村別の月別訪問者数では、奈良県桜井市は3月、奈良市・吉野町は4月、十津川村は8月が最も訪問者が多かった。和歌山県では、高野町を除く4市町村は8月、高野町は4月が最も多かった。三重県では、伊勢市・志摩市は3月、鳥羽市・熊野市は4月が最も多かった。紀伊半島は、3・4・8月に訪問が集中している。

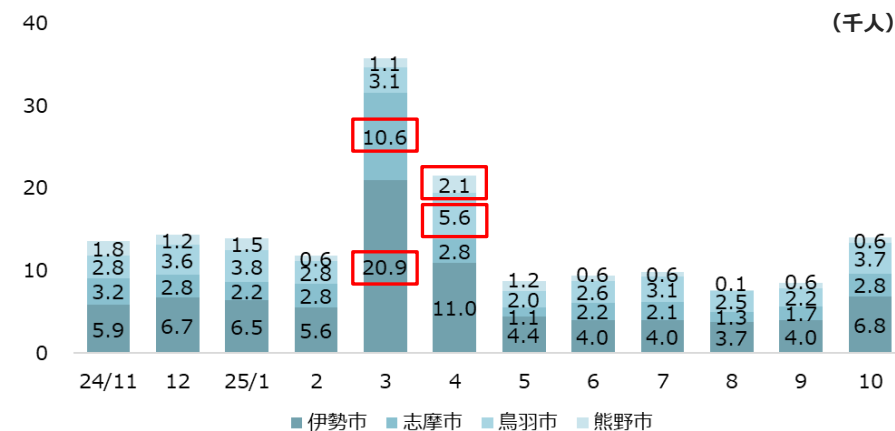
### 奈良県



### 和歌山県

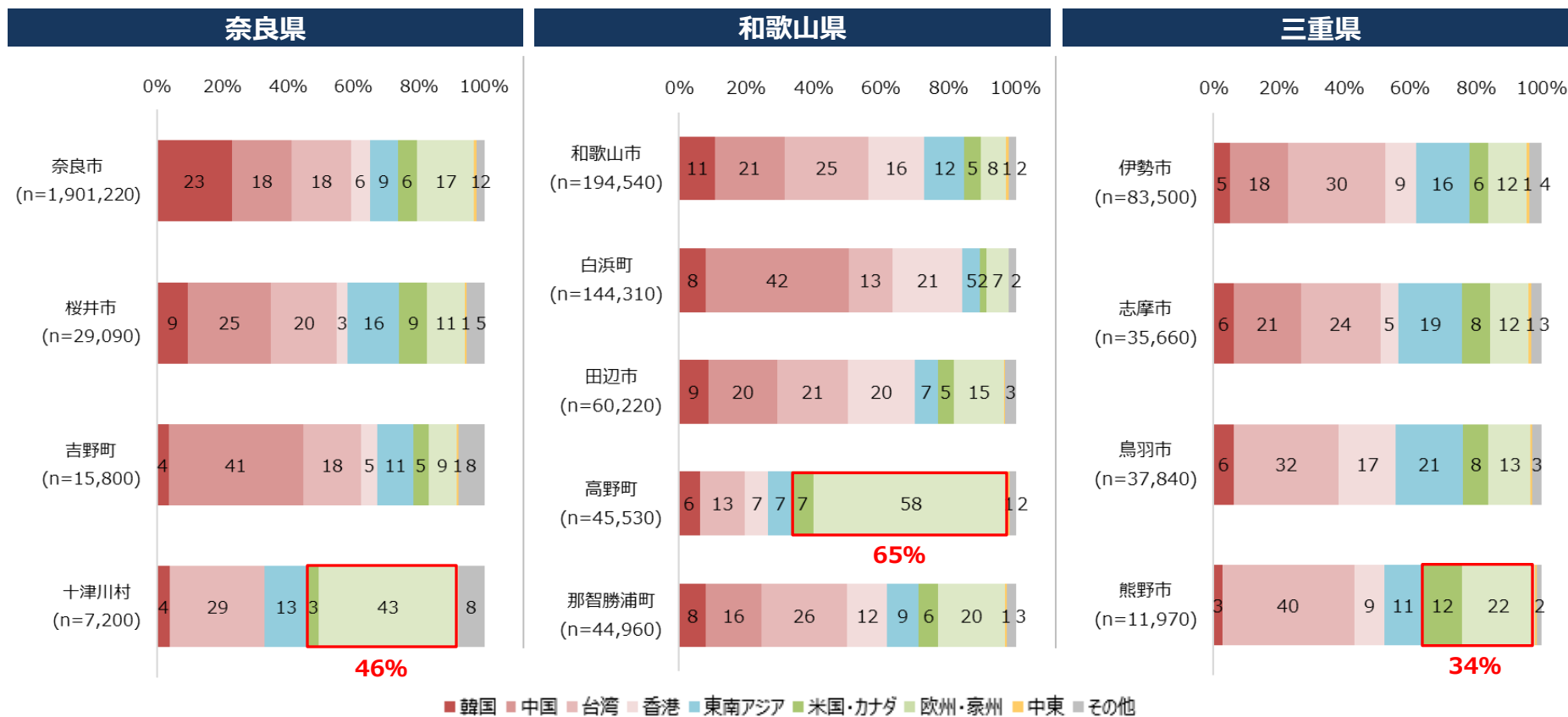


### 三重県



## 3-2 <インバウンド> 国籍割合

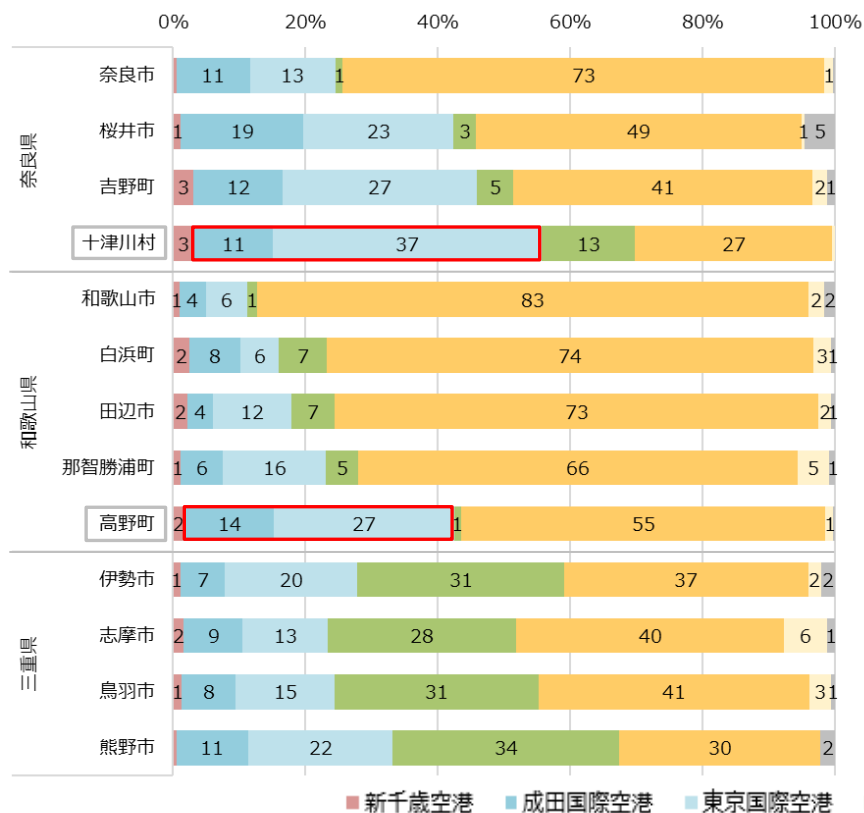
- 市町村別の訪問者国籍割合は、奈良県では、奈良市・桜井市・吉野町の東アジアの割合が60%を超える一方、十津川村は35%程度で、欧米豪が46%を占めている。和歌山県においても、高野町を除く4市町村では東アジアが60～80%である一方、高野町は65%が欧米豪である。三重県では、いずれの市も東アジアが50%を超えている。欧米豪は熊野市が34%で最も割合が高かった。
- 紀伊半島の中でも、**十津川村・高野町・熊野市は訪問者の欧米豪割合が高い。**



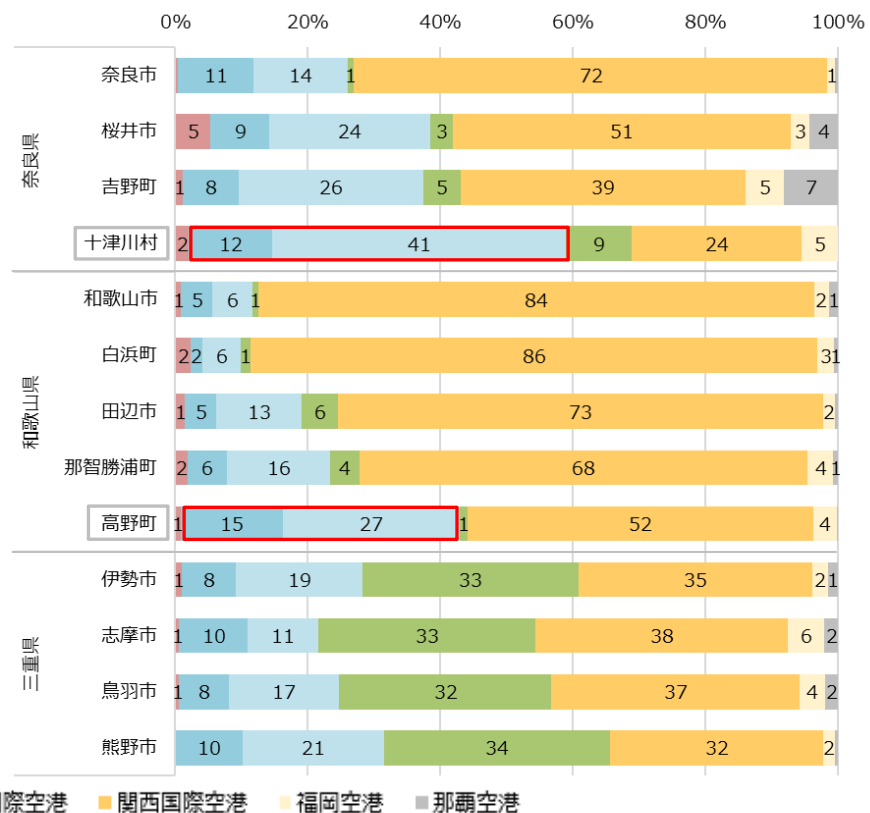
## 3-2 <インバウンド> 出入国空港

- 各市町村訪問者の出入国空港について、奈良県奈良市は関西空港が73%を占めるが、他3市町村は過半数が関西空港以外の利用である。和歌山県はいずれの市町も関西空港が過半数を占めるが、高野町は羽田・成田空港が41%を占める。三重県は4市ともに中部空港と関西空港が同率程度であった。
- 地域によって利用空港にばらつきがあり、特に奈良は「十津川村」、和歌山は「高野町」の羽田・成田空港の利用者が多く、三重は中部空港の利用が他地域と比較して多い。

### 入国空港



### 出国空港



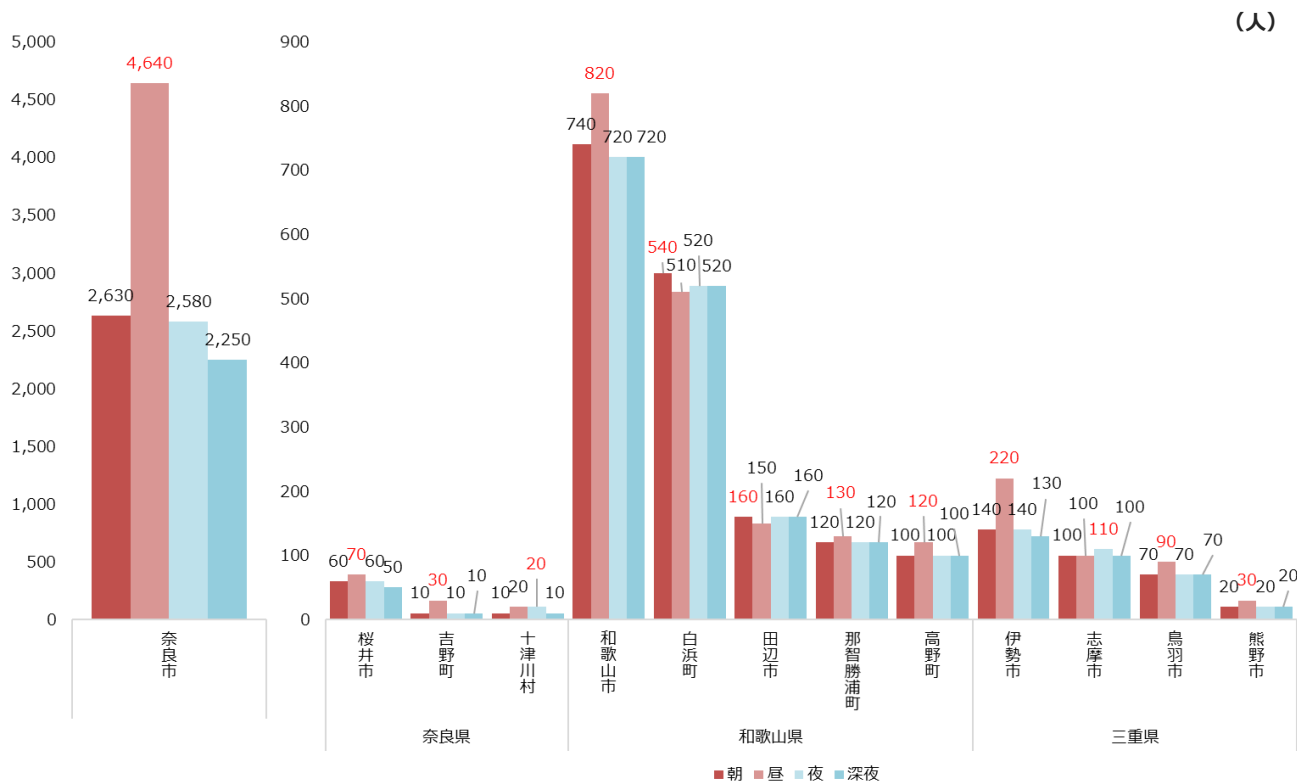
※ シェア率のみ開示  
出典：Agoopインバウンドデータより作成

### 3-3

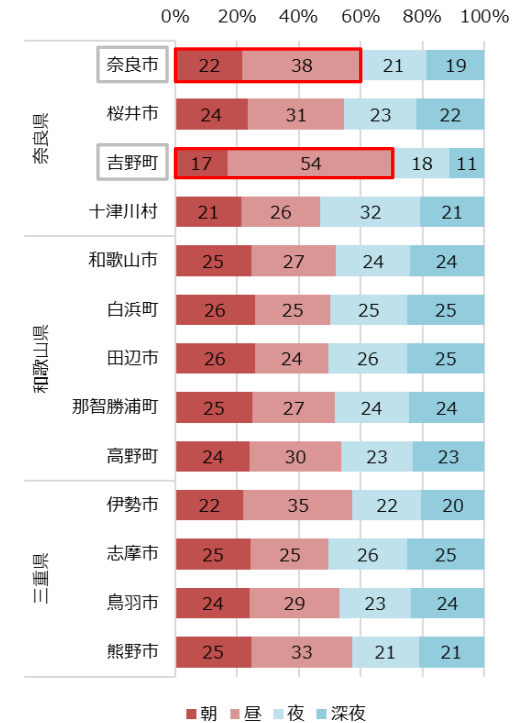
## <インバウンド> 時間帯別滞在人数

- 時間帯別滞在人数で、奈良県は十津川村を除く3市町は「昼」、十津川村は「夜」の滞在人数が最も多かった。和歌山県では、和歌山市・那智勝浦町・高野町は「昼」、白浜町・田辺市は「朝」の滞在が最も多かった。三重県では、伊勢市・鳥羽市・熊野市は「昼」、志摩市は「夜」の滞在が最も多い。
- 滞在人数は地域差が大きい一方、時間帯別人数割合は奈良市・吉野町を除く地域で「朝/昼」、「夜/深夜」がほぼ半数程度であった。奈良市は「朝/昼」が60%、吉野町は71%と日中訪問者が多く、日帰り型の観光地となっている。

時間帯別 滞在インバウンド人数



時間帯別人数割合



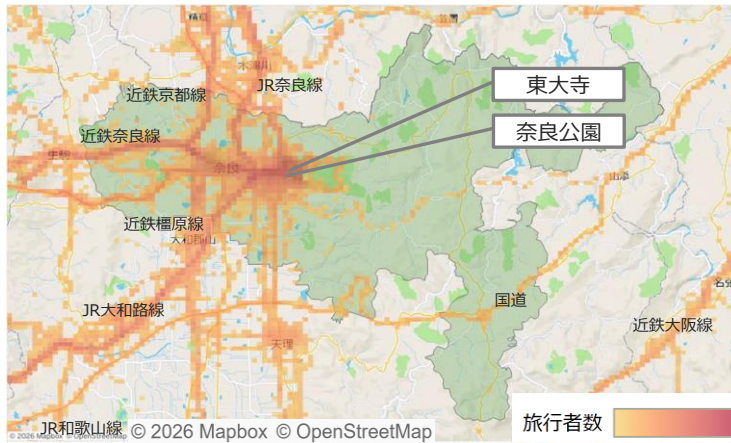
※ 当該市町村に1時間以上滞在した人数を集計。朝は6～9時、昼は10～17時、夜は18～22時、深夜は23～翌朝5時を指す  
出典：Agoopインバウンドデータより作成

### 3-4

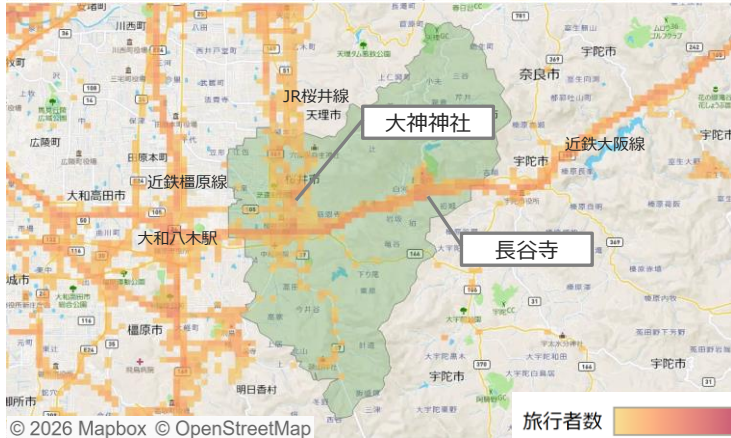
## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@奈良県

- 奈良市は人気訪問先である奈良公園周辺へ訪問が集中している一方、**近鉄線やJR奈良線、JR大和路線に沿う形で大阪・京都・奈良南部間の移動も多い。**
- 桜井市は、**東西に延びる近鉄大阪線の通過が最も多い。**奈良県北部と繋がるJR線においても人流が形成されている。

通過ヒートマップ



奈良市



桜井市

出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

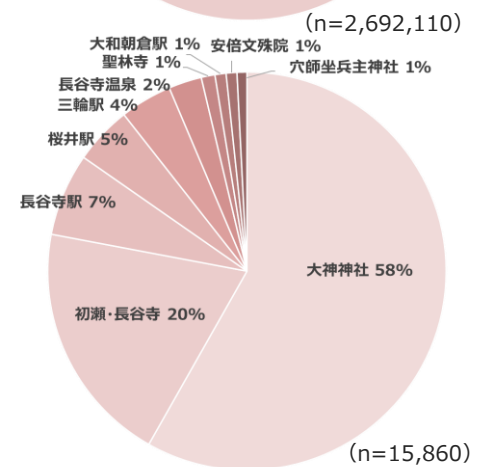
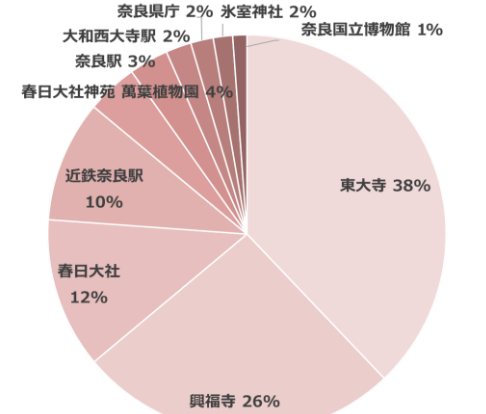
訪問先TOP10

	(人)
1 東大寺	1,020,200
2 興福寺	700,640
3 春日大社	329,380
4 近鉄奈良駅	265,780
5 春日大社神苑 萬葉植物園	111,540
6 奈良駅	86,120
7 大和西大寺駅	55,800
8 奈良県庁	49,450
9 氷室神社	42,220
10 奈良国立博物館	30,980

	(人)
1 大神神社	9,230
2 初瀬・長谷寺	3,140
3 長谷寺駅	1,060
4 桜井駅	750
5 三輪駅	670
6 長谷寺温泉	430
7 聖林寺	180
8 大和朝倉駅	140
9 安倍文殊院	140
10 六師坐兵主神社	130

出典：Agoopインバウンドデータより作成

訪問先TOP10構成比



出典：Agoopインバウンドデータより作成

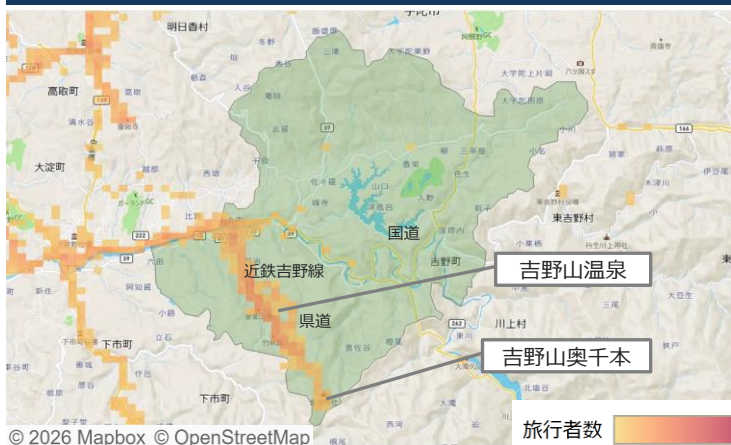
※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@奈良県

- 吉野町は、近鉄吉野線に沿って吉野山温泉を中心に吉野山奥千本まで移動範囲の広さが確認できる。近鉄線に沿った移動が中心で、東方面の国道・県道を使う人は少ない。
- 十津川村は、鉄道がなく、国道に沿った動線が東西南北いずれも確認でき、南北の人流がやや多い。

通過ヒートマップ



吉野町

通過ヒートマップ



十津川村

出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

訪問先TOP10

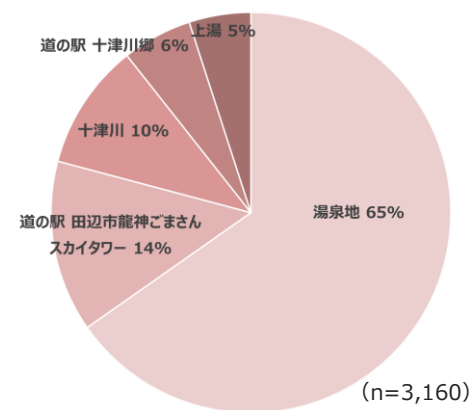
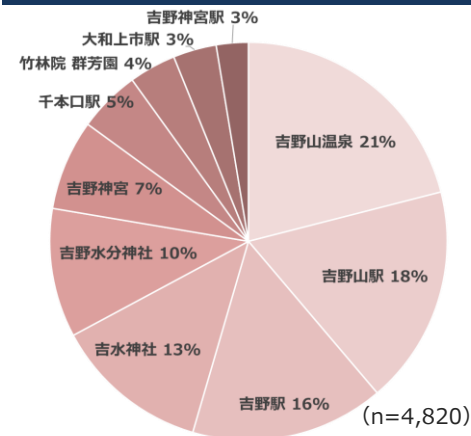
	(人)
1 吉野山温泉	1,010
2 吉野山駅	860
3 吉野駅	760
4 吉水神社	610
5 吉野水分神社	500
6 吉野神宮	350
7 千本口駅	240
8 竹林院 群芳園	180
9 大和上市駅	170
10 吉野神宮駅	130

	(人)
1 湯泉地	2,070
2 道の駅 田辺市龍神ごまさんスカイタワー	440
3 十津川	320
4 道の駅 十津川郷	180
5 上湯	160

※ 以降、取得データなし

出典：Agoopインバウンドデータより作成

訪問先TOP10構成比



出典：Agoopインバウンドデータより作成

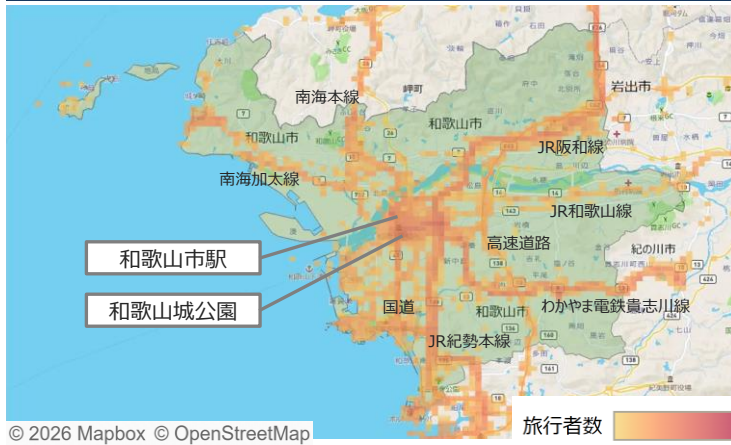
※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@和歌山県

- 和歌山市は和歌山市駅、和歌山駅周辺を中心に人流が形成されている。特に、大阪に続くJR阪和線や南海本線の利用が多い。奈良に続くJR和歌山線の利用は他経路と比較するとやや少ない。
- 白浜町は白浜駅～白良浜周辺の人流が多い。また西部は空港、南部はJR線に加えて高速道路の利用も確認できる。

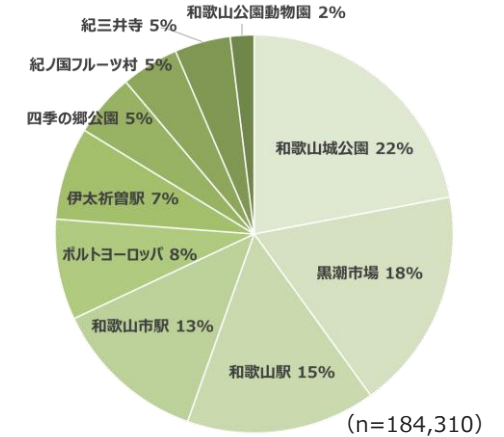
通過ヒートマップ



訪問先TOP10

	(人)
1 和歌山城公園	40,620
2 黒潮市場	33,210
3 和歌山駅	28,340
4 和歌山市駅	23,180
5 ポルトヨーロッパ	15,080
6 伊太祈曽駅	13,890
7 四季の郷公園	9,430
8 紀ノ国フルーツ村	8,640
9 紀三井寺	8,360
10 和歌山公園動物園	3,560

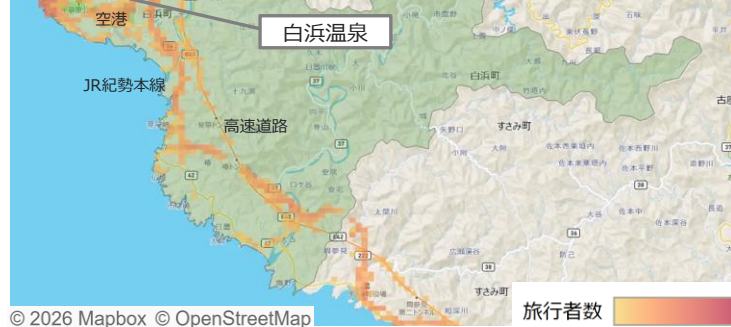
訪問先TOP10構成比



和歌山市

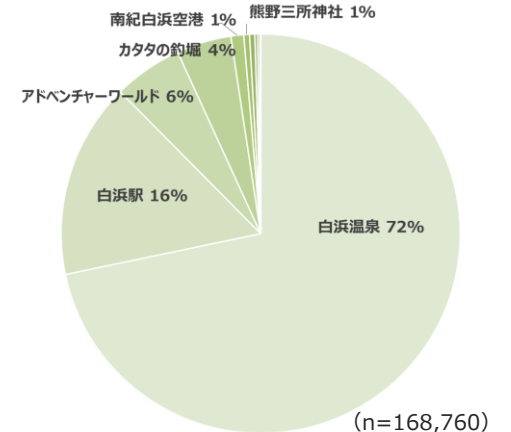
白浜町

通過ヒートマップ



訪問先TOP10

	(人)
1 白浜温泉	121,030
2 白浜駅	26,760
3 アドベンチャーワールド	9,440
4 カタタの釣堀	7,490
5 南紀白浜空港	1,750
6 熊野三所神社	780
7 京都大学白浜水族館	720
8 白浜エネルギーランド	370
9 平草原公園	300
10 道の駅 志原海岸	120



出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

出典：Agoopインバウンドデータより作成

※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@和歌山県

- 田辺市は西岸部のJR紀伊田辺駅および山間部の「熊野本宮大社」へ続く熊野古道中辺路の通過の多さが確認できる。
- 那智勝浦町は、JR那智駅周辺および飛瀧神社へ続く県道に沿って人流が集中している。また、飛瀧神社からさらに北西に続く熊野古道中辺路にも人流が形成されている。那智勝浦から北部に繋がる新宮との人流もみられる。

通過ヒートマップ



出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

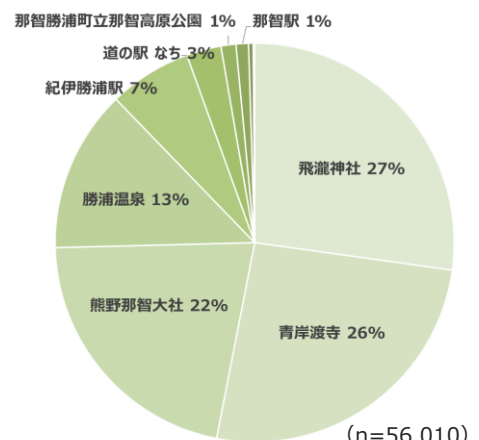
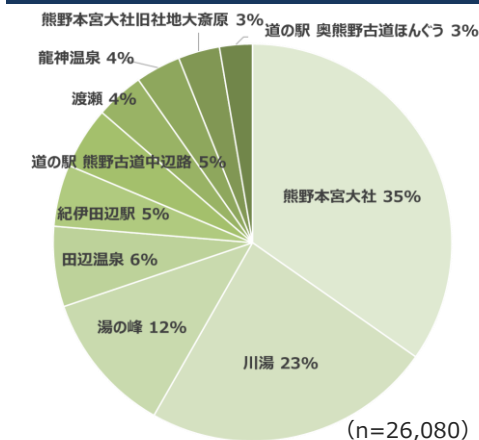
訪問先TOP10

	(人)
1 熊野本宮大社	9,060
2 川湯	6,120
3 湯の峰	3,010
4 田辺温泉	1,700
5 紀伊田辺駅	1,310
6 道の駅 熊野古道中辺路	1,310
7 渡瀬	1,020
8 龍神温泉	960
9 熊野本宮大社旧社地大斎原	880
10 道の駅 奥熊野古道ほんぐう	690

	(人)
1 飛瀧神社	15,240
2 青岸渡寺	14,490
3 熊野那智大社	12,060
4 勝浦温泉	7,380
5 紀伊勝浦駅	3,760
6 道の駅 なち	1,570
7 那智勝浦町立那智高原公園	680
8 那智駅	570
9 宇久井駅	210
10 紀伊浦神駅	60

出典：Agoopインバウンドデータより作成

訪問先TOP10構成比



出典：Agoopインバウンドデータより作成

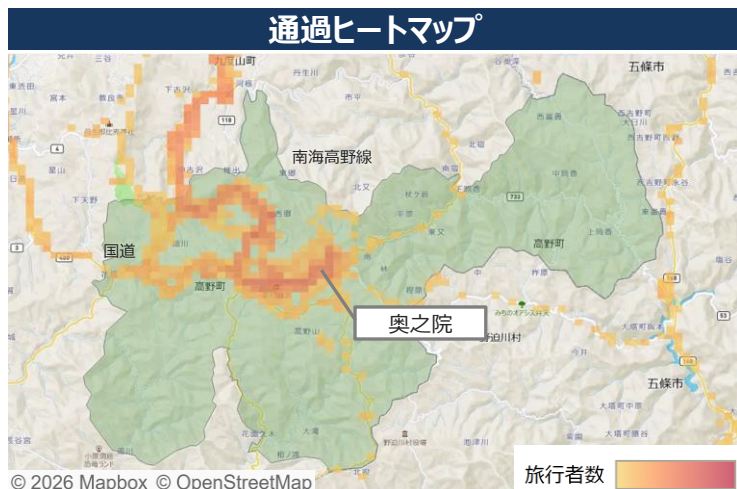
※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@和歌山県

- 高野町は、南海高野線および高野山ケーブルから金剛峯寺、高野山奥之院に繋がるエリアに人流が集まっている。また、金剛峯寺付近から、西に続く国道にも通過の多さが確認できる。

高野町

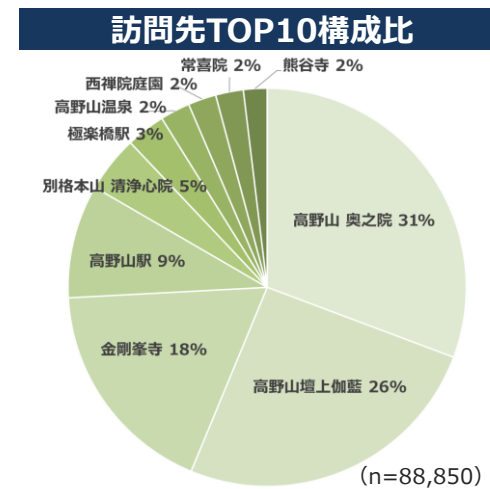


出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

### 訪問先TOP10

	(人)
1 高野山 奥之院	27,290
2 高野山壇上伽藍	22,680
3 金剛峯寺	15,920
4 高野山駅	8,180
5 別格本山 清浄心院	4,070
6 極楽橋駅	2,830
7 高野山温泉	2,150
8 西禅院庭園	2,030
9 常喜院	2,000
10 熊谷寺	1,700

出典：Agoopインバウンドデータより作成



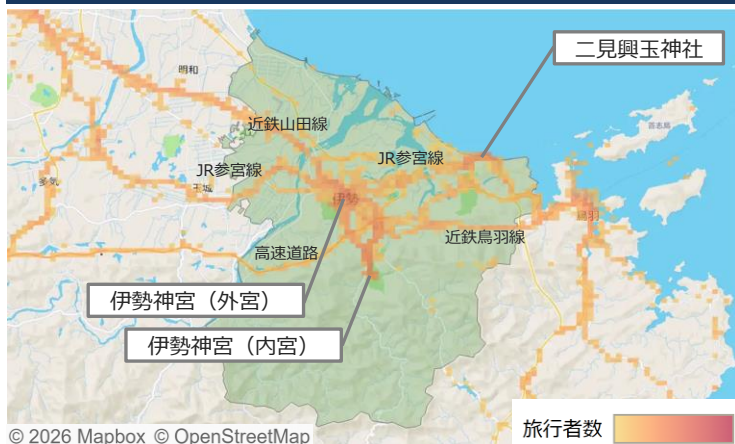
出典：Agoopインバウンドデータより作成

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@三重県

- 伊勢市は、北部から延びる近鉄山田線とJR参宮線、伊勢神宮内宮・外宮周辺、二見興玉神社を中心に人流が形成されている。また東に隣接する鳥羽市に続く近鉄鳥羽線や西に続く高速道路の利用も多い。
- 志摩市は、近鉄志摩線に沿って、志摩スペイン村や賢島まで延びる人流が確認できる。

通過ヒートマップ



出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

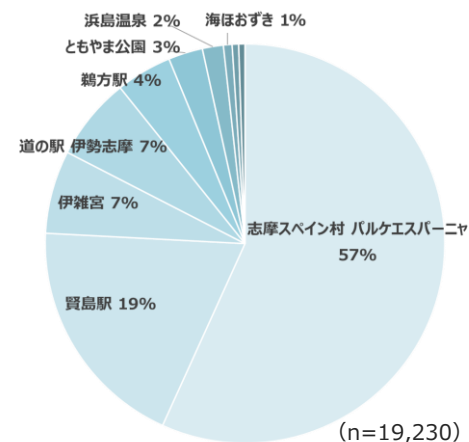
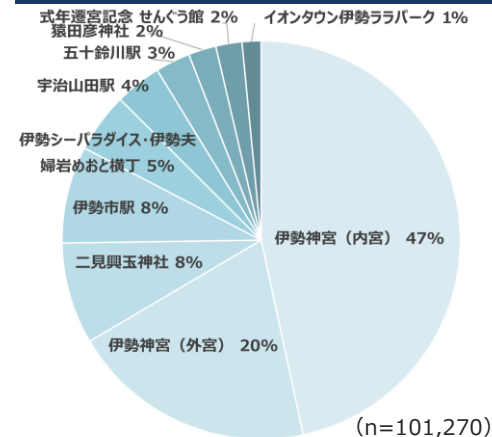
訪問先TOP10

	(人)
1 伊勢神宮 (内宮)	47,200
2 伊勢神宮 (外宮)	20,160
3 二見興玉神社	8,340
4 伊勢市駅	7,970
5 伊勢シーパラダイス・伊勢夫婦岩めもと横丁	4,900
6 宇治山田駅	3,830
7 五十鈴川駅	2,860
8 猿田彦神社	2,280
9 式年遷宮記念 せんぐう館	2,150
10 イオンタウン伊勢ラパーク	1,550

	(人)
1 志摩スペイン村 バルケエスパニーヤ	10,920
2 賢島駅	3,670
3 伊雑宮	1,290
4 道の駅 伊勢志摩	1,290
5 鵜方駅	870
6 ともやま公園	530
7 浜島温泉	330
8 海ほおずき	130
9 志摩神明駅	100
10 上之郷駅	100

出典：Agoopインバウンドデータより作成

訪問先TOP10構成比



出典：Agoopインバウンドデータより作成

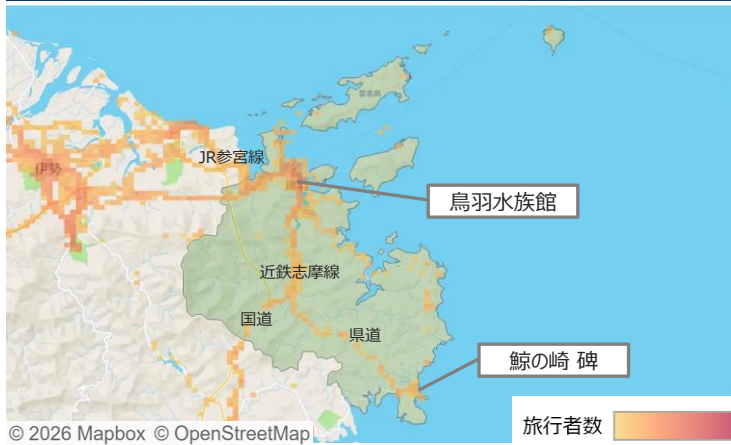
※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-4

## <インバウンド> 紀伊半島13市町村の入込動線と訪問地ランキング@三重県

- 鳥羽市は、西に隣接した伊勢市と繋がるJR参宮線および近鉄志摩線からの人流が形成されている。また、鳥羽水族館以南では近鉄志摩線および国道の利用が多い。
- 熊野市は、南に隣接した御浜町と繋がるJR紀勢本線の利用が多い。訪問者は花の窟神社周辺に集中している。

通過ヒートマップ



出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

訪問先TOP10

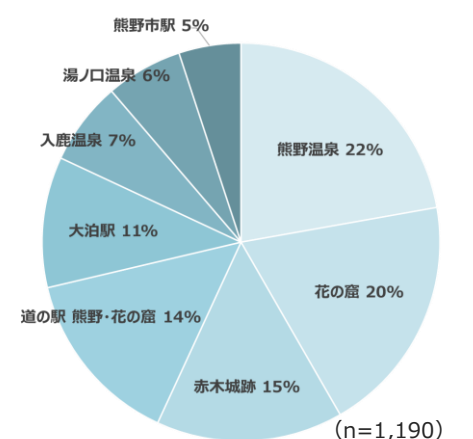
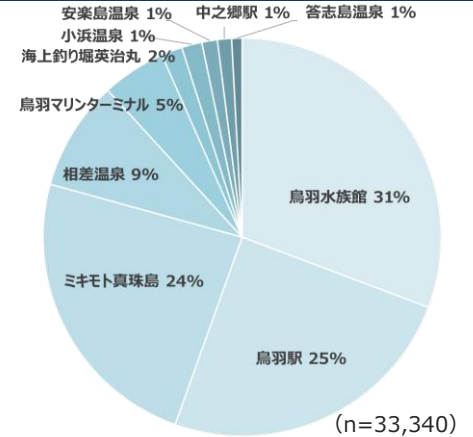
	(人)
1 鳥羽水族館	10,250
2 鳥羽駅	8,250
3 ミキモト真珠島	7,940
4 相差温泉	2,980
5 鳥羽マリンターミナル	1,730
6 海上釣り堀英治丸	570
7 小浜温泉	550
8 安楽島温泉	420
9 中之郷駅	380
10 答志島温泉	280

	(人)
1 熊野温泉	260
2 花の窟	230
3 赤木城跡	180
4 道の駅 熊野・花の窟	170
5 大泊駅	130
6 入鹿温泉	80
7 湯ノ口温泉	70
8 熊野市駅	60

※ 以降、取得データなし

出典：Agoopインバウンドデータより作成

訪問先TOP10構成比



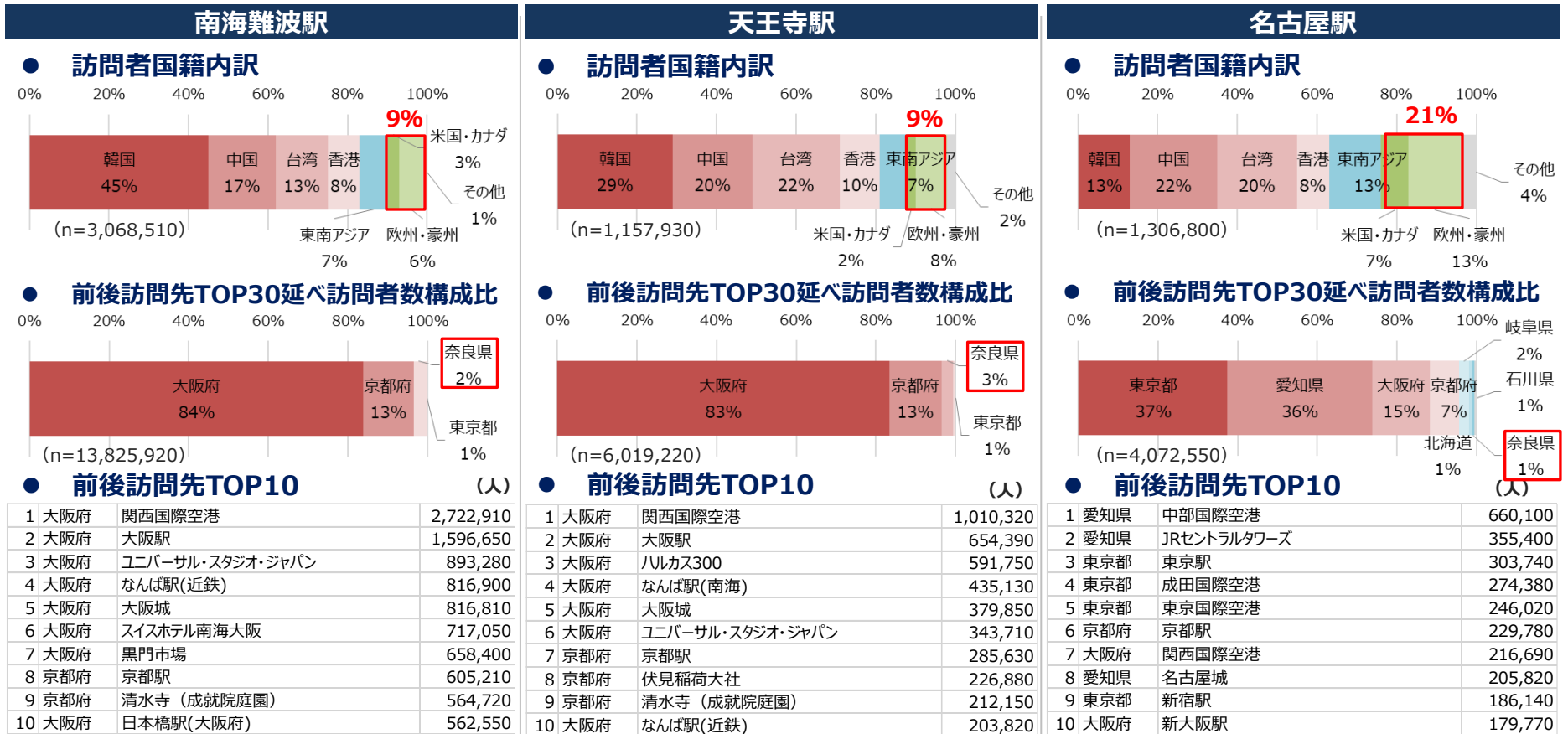
出典：Agoopインバウンドデータより作成

※ 通過ヒートマップの周遊動線は滞在時間0分以上の人を対象として計測

### 3-5

## <インバウンド> 近辺主要駅利用者の前後訪問スポット

- 各駅の訪問者国籍は、大阪は東アジアが80%を占め、欧米豪は10%程度である。一方、名古屋は欧米豪が20%と大阪と比較して高い割合であることが特徴的である。
- 大阪訪問者の前後訪問先は、大阪府内の訪問が80%以上で、次に京都・奈良・東京の順に多かった。名古屋訪問者の前後訪問先は、東京・愛知・大阪の順に多く、愛知を経由地点として全国各地への移動も多い。紀伊半島からは奈良がTOP30に入った。大阪・名古屋の主要駅前後訪問先として、紀伊半島では「奈良」を訪問する人が確認できる。



※ 訪問者国籍および訪問先TOP20は、主要3駅および各訪問先で15分以上滞在した人数を集計したもの

※ 訪問先TOP30延べ訪問者数は、重複集計した全体の数字から各県の訪問割合を出している ※ 各駅の前後訪問先市町村TOP30はappendixに記載

出典：Agoopインバウンドデータより作成

## 3-6

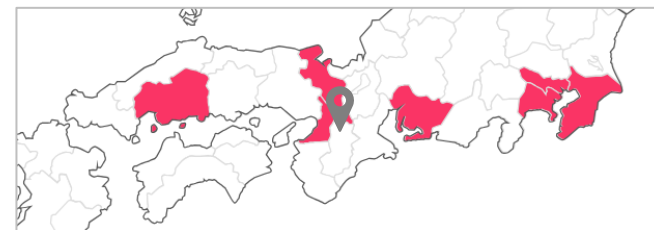
# <インバウンド> 主要観光地訪問者の利用空港および経由駅

- 東大寺訪問者（2025年4月）の利用空港・経由駅は、関西空港・京都駅・大阪駅の順に多い。和歌山市駅訪問者（2025年8月）は関西空港・南海難波駅の順に多く、京都や名古屋との人流は見られなかった。伊勢神宮（内宮）（2025年3月）は、京都駅・名古屋駅・関西空港の順に多い。
- 東大寺・伊勢神宮は、「関西空港」、「京都駅」、「名古屋駅」との人流が形成されている。和歌山市駅は「大阪」との人流が確認できる。

### ● 東大寺訪問者の訪問スポット（駅・空港）ランキング

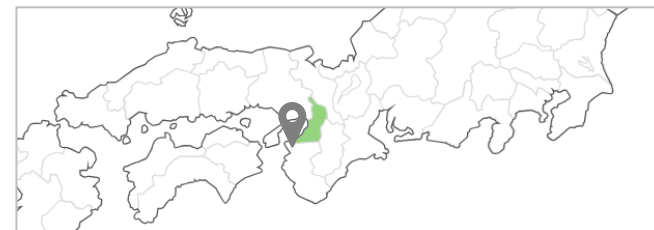
※本結果は取得可能な人流データに基づく推計であり、実際の移動実態を完全に示すものではない。

1	大阪府	関西国際空港	87,380
2	京都府	京都駅	62,540
3	大阪府	大阪駅	41,170
4	大阪府	なんば駅(南海)	38,570
5	大阪府	新大阪駅	35,370
6	東京都	東京国際空港	32,980
7	東京都	東京駅	31,740
8	東京都	渋谷駅	30,730
9	東京都	新宿駅	27,720
10	大阪府	天王寺駅	25,760
11	奈良県	近鉄奈良駅	23,360
12	千葉県	成田国際空港	23,040
13	東京都	品川駅	21,250
14	東京都	上野駅	20,820
15	広島県	広島駅	20,410
16	東京都	秋葉原駅	18,630
17	大阪府	なんば駅(近鉄)	17,100
18	東京都	新橋駅	16,890
19	大阪府	新今宮駅	13,910
20	愛知県	名古屋駅	13,700



### ● 和歌山市駅訪問者の訪問スポット（駅・空港）ランキング

1	大阪府	関西国際空港	8,840
2	大阪府	なんば駅(南海)	1,030



### ● 伊勢神宮（内宮）訪問者の訪問スポット（駅・空港）ランキング

1	京都府	京都駅	8,530
2	愛知県	名古屋駅	8,410
3	大阪府	関西国際空港	1,220
4	愛知県	中部国際空港	630



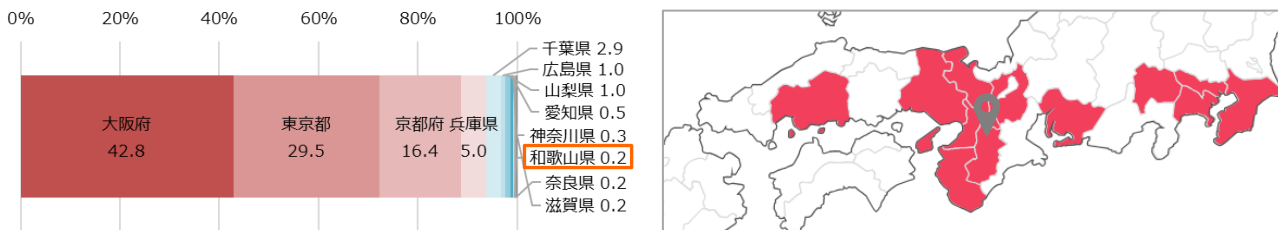
※ 最も訪問者が多かった、奈良市は2025年4月、和歌山市は2025年8月、伊勢市は2025年3月の訪問者を分析  
 ※ 各市の観光スポットに15分以上滞在し、その経月内で他の市町村の観光スポットに訪問し15分以上滞在した人数を集計したもの  
 出典：Agoopインバウンドデータより作成

### 3-7

## <インバウンド> 奈良市・和歌山市・伊勢市訪問者の前後訪問府県と周遊傾向

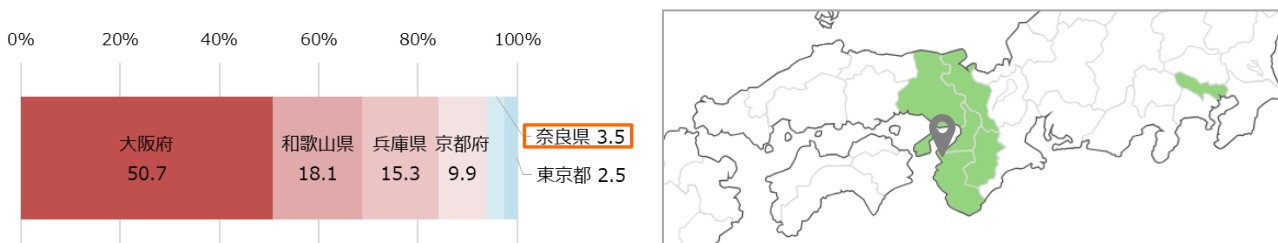
- 各市の前後訪問府県をみると、奈良市は関西圏周遊に加えて、東西に分布が広がる「広域周遊型」、和歌山市は90%が訪問前後も関西圏に滞在し、県内周遊率（18%）も高い「近距離滞在型」、伊勢市は三重県内・大阪の前後訪問率が同率程度で、太平洋沿岸を周遊する人も確認できる「沿岸周遊型」である傾向がみられた。
- 紀伊半島間の周遊傾向をみると、和歌山・伊勢訪問者は前後に「奈良」を訪問しているが、奈良・和歌山訪問者の上位訪問地に「伊勢」は入っておらず、特に和歌山ー伊勢間における周遊需要が十分に形成されていない可能性がある。

#### ● 奈良市訪問者の前後訪問先TOP30 延べ訪問者数構成比（n=9,196,370）



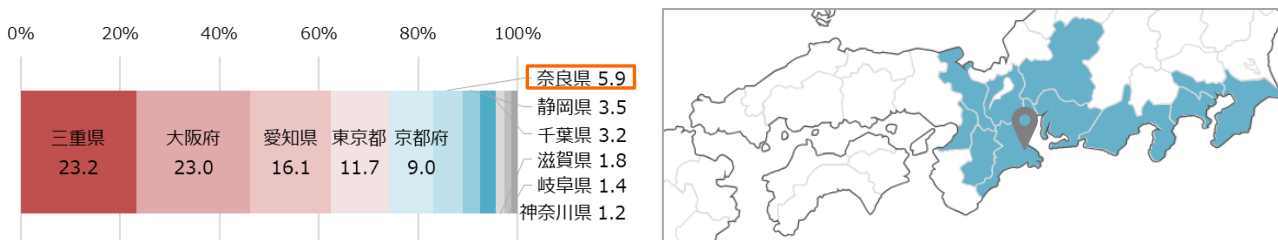
- 奈良市訪問の前後は、
- ✓ 関西圏に加えて東西広範囲に分布（＝広域周遊型）
  - ✓ 大阪・東京との前後訪問率が72%
  - ✓ 県内市町村周遊率0.2%
  - ✓ 紀伊半島では和歌山訪問率0.2%

#### ● 和歌山市訪問者の前後訪問先TOP30 延べ訪問者数構成比（n=878,490）



- 和歌山市訪問の前後は、
- ✓ 90%以上が関西圏に分布（＝近距離滞在型）
  - ✓ 県内市町村周遊率18.1%
  - ✓ 紀伊半島では奈良訪問率3.5%

#### ● 伊勢市訪問者の前後訪問先TOP30 延べ訪問者数構成比（n=439,690）



- 伊勢市訪問の前後は、
- ✓ 関東・東海エリアの海岸沿いを中心に分布（＝沿岸周遊型）
  - ✓ 県内市町村周遊率23.2%
  - ✓ 紀伊半島では奈良訪問率5.9%

※ 各市に1時間以上滞在し、その月内で他の市町村に訪問し1時間以上滞在した人数（重複あり）を集計して各県の訪問割合を出したものと

※ 各市の前後訪問先市町村TOP30はappendixに記載

出典：Agoopインバウンドデータより作成

## 3-8

## 第3章まとめ

### ■ 人流分析まとめ



#### 奈良県

- 月別訪問者特徴 桜井は3月、奈良・吉野は4月、十津川は8月が多い
- 国籍特徴 3市町ではアジア過半数、十津川は欧米豪46%
- 出入国空港 奈良は関空約70%、十津川は成田・羽田約50%
- 滞在時間 3市町は「昼」滞在が多いが、十津川は「夜」が多い
- 前後利用空港・経由駅 難波・天王寺・名古屋駅の前後に訪問する人も
- 前後訪問府県と周遊傾向 広域周遊型、前後に和歌山を訪問（0.2%）

#### 和歌山県

- 月別訪問者特徴 4市町村は8月、高野は10月が多い
- 国籍特徴 4市町村は東アジア60～80%、高野は欧米豪65%
- 出入国空港 いずれも関空過半数だが、高野は成田・羽田約40%
- 滞在時間 和歌山・那智・高野は「昼」、白浜・田辺は「朝」が多い
- 前後利用空港・経由駅 関空や難波など大阪を前後に訪問する人が多い
- 前後訪問府県と周遊傾向 近距離滞在型、前後に奈良を訪問（3.5%）

#### 三重県

- 月別訪問者特徴 伊勢・志摩は3月、鳥羽・熊野は4月が多い
- 国籍特徴 いずれの市も東アジア50%超、熊野は欧米豪34%
- 出入国空港 4市とも中部と関空が同率程度
- 滞在時間 伊勢・鳥羽・熊野は「昼」、志摩は「夜」が多い
- 前後利用空港・経由駅 京都・名古屋駅、関空、中部空港の前後利用が多い
- 前後訪問府県と周遊傾向 沿岸周遊型、前後に奈良を訪問（5.9%）

#### 紀伊半島 特徴まとめ

- 月別訪問者特徴 3・4・8月に訪問が集中している
- 国籍特徴 アジアが中心だが、一部地域は欧米豪割合が高い
- 出入国空港 関空が多いが、羽田・成田・中部も多い
- 滞在時間 夜の滞在が一定確認できるが、奈良は日帰りが多い
- 前後利用空港・経由駅 奈良・伊勢は「大阪・京都・名古屋」、和歌山は「大阪」
- 前後訪問府県と周遊傾向 和歌山ー伊勢間の周遊需要が形成されていない

※ 「関空」は関西国際空港を指す

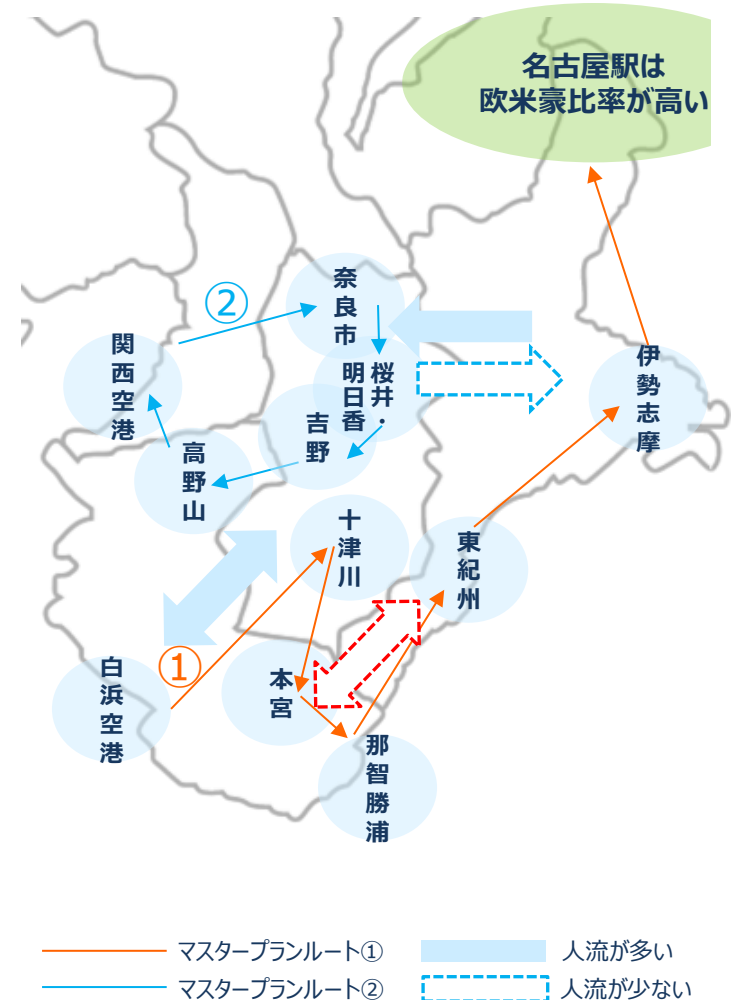
## 4 関西の発展と紀伊半島周遊促進の可能性

---

## 4-1

# 関西の発展と紀伊半島周遊促進の可能性

- 前章までの分析を踏まえ、紀伊半島の観光状況としては、3・4・8月に旅行者が集中していることや、奈良や吉野地域では「夜」の滞在が少ないことから、**旅行者の訪問時期・滞在時間分散化の取り組み**が必要であると考えられる。また、「歴史」「文化」の体験意向が強い欧米豪の認知が限定的であることから、**欧米豪向けのPR強化**の必要性もある。宿泊施設の状況を見ると、紀伊半島は都市部と比較して室数が少ない一方、旅館やリゾートホテルの需要が都市部よりも高い（滞在型観光のポテンシャルを内在している）ため、こうした需要を商品やルート造成に取り込むことも誘客に寄与すると期待される。
- 紀伊半島の周遊ルート造成では、「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」の紀伊半島マスタープランにおいて、①**白浜空港・十津川・本宮・那智勝浦・東紀州・伊勢志摩**、②**関西空港・奈良市・桜井・明日香・吉野・高野山**の2ルートを活用した周遊促進が目指されている。本レポートの人流分析を踏まえると、ルート②は今既に確認できる「大阪→奈良」、「奈良-和歌山間」の人流をルートに取り込めば、実現可能性が高いと考えられる。他方、ルート①の実現には「**和歌山-伊勢間**」の周遊需要を新たに生む取り組みが期待される。既存の周遊需要を踏まえると、各地域への送客は“ハブとなる空港や駅からの流入”に加えて、**名古屋を訪れる欧米豪向けに「伊勢→奈良→和歌山」を順路とした中部空港と関西空港を結ぶ広域周遊ルートの形成が周遊拡大の鍵**となる可能性がある。
- ゴールデンルートの造成には、**旅の目的となる地域の観光コンテンツを充実させる**ほか、**二次交通課題の解消や関西空港・中部空港の欧米豪便増便などの人流整備**も必要となり、紀伊半島一体での観光推進体制を構築していくことが重要である。
- また、今後の関西エリアにおいては、2026年「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録や2030年大阪IR開業、2045年大阪-名古屋間のリニアモーターカー開通などによりさらなる交流人口の増加が期待できる。これらの取り組みとあわせて、紀伊半島広域周遊をゴールデンルート化させることで、関西を訪れる旅行者を紀伊半島に呼び込み、**関西の発展と紀伊半島周遊促進による関西地域活性化の相乗効果**に期待したい。



## appendix

---

# 1-1 appendix

## ■ 近辺主要駅（南海難波駅・天王寺駅・名古屋駅）訪問者の前後訪問スポットトップ30（P.36）

### 南海難波駅

		(人)
1	大阪府 関西国際空港	2,722,910
2	大阪府 大阪駅	1,596,650
3	大阪府 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	893,280
4	大阪府 なんば駅(近鉄)	816,900
5	大阪府 大阪城	816,810
6	大阪府 スイスホテル南海大阪	717,050
7	大阪府 黒門市場	658,400
8	京都府 京都駅	605,210
9	京都府 清水寺(成就院庭園)	564,720
10	大阪府 日本橋駅(大阪府)	562,550
11	京都府 伏見稲荷大社	500,810
12	大阪府 阪急うめだ本店	422,160
13	大阪府 天王寺駅	409,000
14	大阪府 大阪ステーションシティ 天空の農園	355,510
15	大阪府 HEP FIVE	346,490
16	大阪府 戎橋	291,440
17	奈良県 東大寺	235,180
18	大阪府 新大阪駅	179,170
19	大阪府 新梅田シティ	171,230
20	大阪府 ユニバーサルシティ駅	136,740
21	大阪府 大阪府立上方演芸資料館「ワッハ上方」	130,070
22	大阪府 西九条駅	121,790
23	大阪府 大阪関西万博会場(会場周辺全体)	106,690
24	京都府 京都駅ビル	106,130
25	東京都 東京国際空港	100,860
26	奈良県 興福寺(奈良県奈良市)	94,210
27	大阪府 天保山ハーバービレッジ	54,000
28	大阪府 ハルカス300	42,550
29	大阪府 新今宮駅	34,990
30	東京都 東京駅	32,410

### 天王寺駅

		(人)
1	大阪府 関西国際空港	1,010,320
2	大阪府 大阪駅	654,390
3	大阪府 ハルカス300	591,750
4	大阪府 なんば駅(南海)	435,130
5	大阪府 大阪城	379,850
6	大阪府 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	343,710
7	京都府 京都駅	285,630
8	京都府 伏見稲荷大社	226,880
9	京都府 清水寺(成就院庭園)	212,150
10	大阪府 なんば駅(近鉄)	203,820
11	大阪府 黒門市場	202,790
12	大阪府 日本橋駅(大阪府)	169,520
13	奈良県 東大寺	134,600
14	大阪府 大阪ステーションシティ 天空の農園	126,310
15	大阪府 新大阪駅	125,860
16	大阪府 あべのキューズモール	121,280
17	大阪府 堺筋本町駅	93,390
18	大阪府 HEP FIVE	80,910
19	大阪府 天保山ハーバービレッジ	76,110
20	大阪府 阪急うめだ本店	73,930
21	京都府 京都駅ビル	63,730
22	大阪府 新今宮駅	57,530
23	大阪府 大阪関西万博会場(会場周辺全体)	55,920
24	大阪府 ユニバーサルシティ駅	54,530
25	大阪府 大阪城天守閣	53,340
26	大阪府 戎橋	44,540
27	東京都 東京駅	41,420
28	奈良県 興福寺(奈良県奈良市)	39,440
29	大阪府 新梅田シティ	30,530
30	大阪府 長居公園	29,910

### 名古屋駅

		(人)
1	愛知県 中部国際空港	660,100
2	愛知県 JRセントラルタワーズ	355,400
3	東京都 東京駅	303,740
4	東京都 成田国際空港	274,380
5	東京都 東京国際空港	246,020
6	京都府 京都駅	229,780
7	大阪府 関西国際空港	216,690
8	愛知県 名古屋城	205,820
9	東京都 新宿駅	186,140
10	大阪府 新大阪駅	179,770
11	愛知県 金山駅(愛知県)	171,990
12	東京都 渋谷駅	165,780
13	大阪府 大阪駅	162,790
14	東京都 品川駅	144,480
15	東京都 上野駅	87,380
16	愛知県 栄駅(愛知県)	55,450
17	東京都 秋葉原駅	47,230
18	岐阜県 飛騨高山温泉	45,360
19	東京都 新橋駅	37,990
20	大阪府 大阪城	31,590
21	東京都 上野恩賜公園	31,300
22	愛知県 愛・地球博記念公園(モリコロパーク)	29,520
23	岐阜県 馬籠宿	29,100
24	北海道 新千歳空港	28,630
25	岐阜県 飛騨高山宮川朝市	26,420
26	奈良県 興福寺(奈良県奈良市)	25,580
27	石川県 金沢駅	24,310
28	京都府 伏見稲荷大社	23,400
29	京都府 鹿苑寺	23,210
30	京都府 鹿苑寺(金閣寺)庭園	23,210

※ 主要3駅および各訪問先で15分以上滞在した人数を集計したもの  
出典：Agoopインバウンドデータより作成

# 1 - 2 appendix

## ■ 奈良市・和歌山市・伊勢市訪問者の前後訪問地トップ30（P.38）

### 奈良市

			(人)
1	大阪府	大阪市	1,685,870
2	京都府	京都市	1,338,520
3	大阪府	泉佐野市	1,172,400
4	大阪府	泉南郡田尻町	829,530
5	兵庫県	神戸市	429,770
6	東京都	渋谷区	406,280
7	東京都	新宿区	366,150
8	東京都	千代田区	362,560
9	東京都	港区	335,100
10	東京都	台東区	334,850
11	東京都	中央区	304,220
12	東京都	大田区	297,730
13	千葉県	成田市	266,030
14	京都府	宇治市	172,770
15	大阪府	東大阪市	148,560
16	東京都	墨田区	133,920
17	東京都	江東区	132,080
18	山梨県	南都留郡富士河口湖町	88,010
19	広島県	広島市	68,560
20	大阪府	堺市	56,460
21	大阪府	泉南市	45,370
22	愛知県	名古屋市	42,880
23	兵庫県	姫路市	30,630
24	神奈川県	足柄下郡箱根町	26,650
25	広島県	廿日市市	24,180
26	東京都	品川区	22,790
27	和歌山県	西牟婁郡白浜町	19,930
28	奈良県	生駒市	18,950
29	東京都	目黒区	17,920
30	滋賀県	大津市	17,700

### 和歌山市

			(人)
1	大阪府	大阪市	146,180
2	大阪府	泉佐野市	132,150
3	京都府	京都市	72,820
4	大阪府	泉南郡田尻町	69,520
5	兵庫県	神戸市	57,080
6	和歌山県	西牟婁郡白浜町	54,310
7	奈良県	奈良市	30,550
8	大阪府	堺市	23,790
9	兵庫県	尼崎市	23,690
10	和歌山県	東牟婁郡那智勝浦町	21,360
11	兵庫県	西宮市	19,700
12	和歌山県	東牟婁郡串本町	19,650
13	和歌山県	田辺市	18,520
14	大阪府	門真市	18,440
15	和歌山県	海南市	15,030
16	和歌山県	紀の川市	14,650
17	京都府	宇治市	14,250
18	東京都	大田区	14,030
19	大阪府	泉南市	13,040
20	大阪府	箕面市	12,940
21	大阪府	岸和田市	12,570
22	兵庫県	伊丹市	8,870
23	兵庫県	宝塚市	8,870
24	大阪府	吹田市	8,700
25	兵庫県	淡路市	8,370
26	東京都	千代田区	8,360
27	和歌山県	西牟婁郡すさみ町	8,340
28	大阪府	枚方市	7,750
29	兵庫県	姫路市	7,540
30	和歌山県	日高郡印南町	7,400

### 伊勢市

			(人)
1	愛知県	名古屋市	42,170
2	大阪府	大阪市	37,600
3	京都府	京都市	30,130
4	奈良県	奈良市	26,110
5	三重県	鳥羽市	22,810
6	愛知県	常滑市	20,990
7	大阪府	泉南郡田尻町	20,580
8	三重県	志摩市	20,150
9	大阪府	泉佐野市	19,930
10	東京都	大田区	19,340
11	三重県	松阪市	18,040
12	三重県	津市	16,070
13	千葉県	成田市	13,950
14	東京都	新宿区	12,230
15	三重県	伊賀市	10,350
16	三重県	四日市市	9,650
17	京都府	宇治市	9,250
18	大阪府	堺市	7,910
19	静岡県	沼津市	7,730
20	滋賀県	甲賀市	7,720
21	静岡県	静岡市	7,690
22	東京都	港区	7,660
23	大阪府	東大阪市	7,650
24	大阪府	門真市	7,610
25	愛知県	岡崎市	7,600
26	東京都	千代田区	6,360
27	岐阜県	高山市	6,020
28	東京都	台東区	5,960
29	神奈川県	横浜市	5,480
30	三重県	桑名市	4,940

※ 各市に1時間以上滞在し、その暦月内で他の市町村に訪問し1時間以上滞在した人数（重複あり）を集計  
 出典：Agoopインバウンドデータより作成

# ディスクレーマー・問い合わせ先

本レポートに関するお問い合わせは以下の宛先までご連絡ください。

## 株式会社日本政策投資銀行

関西支店 企画調査課 竹内 智香

 E-mail: [ksinfo@dbj.jp](mailto:ksinfo@dbj.jp)

### 【留意事項】

- 企業名等は、一部を除き法人格を省略して記載している。
- 本レポート12～15ページでは、(株)日本政策投資銀行(DBJ)地域調査部および(公財)日本交通公社(JTBF)の共同調査「DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査2025年度版」(調査期間：2025年7月7日～7月16日)のデータを引用している。
- 本レポート24～38ページの「Agoop訪日外国人データ」については以下の通り。
  - 利用サービス：Agoop訪日外国人定型レポート(一部カスタムレポートを含む)
  - 外国人インバウンドデータ：Azira LCC.(旧社名 Near Intelligence, 本社:米国)が保有するグローバル位置情報データを基に、Agoopにて集計加工したデータ
  - ※ 個人を特定できないように秘匿化・プライバシー保護対策実施済みのデータのみを提供
- 本レポート29～35ページで使用した位置情報データ「インバウンドプロファイラー」は、ナビタイムジャパンが提供する訪日外国人向け経路検索・多言語観光案内アプリ「Japan Travel by NAVITIME」から利用者の同意を得て取得したインバウンドGPSデータと属性アンケートのデータを元に、訪日外国人旅行者が集まっている場所や時間帯、季節別の傾向などを比較、分析が行えるWeb分析システムを利用し主に来訪者数の月ユニーク値を利用している。
- 企業ホームページ等から引用した画像等は、個別に著作権者より掲載に係る許諾を得ている。引用元の記載が無い画像等については、フリー素材を使用し作成している。

### 著作権 (C) Development Bank of Japan Inc. 2026

当資料は、株式会社日本政策投資銀行 (DBJ) により作成されたものです。

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引などを勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願いいたします。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡ください。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず『出所：日本政策投資銀行』と明記してください。